

個人投資家さま向け会社説明資料

『リテールNo.1』の実現に向けて



りそなホールディングス

2023年2月

プロフィール

商号	株式会社りそなホールディングス	株価 ／単元株式数	711.9円*1／100株
設立	2001年12月	総資産	78.1兆円*2
証券コード	東京証券取引所プライム 8308	時価総額	1.6兆円*1
所在地	(東京本社) 東京都江東区木場1丁目5番65号 (大阪本社) 大阪市中央区備後町2丁目2番1号		

本邦最大の信託併営リテール商業銀行グループ



*1. 2023年2月7日終値 *2. 2022年3月末

りそなホールディングス株式の状況

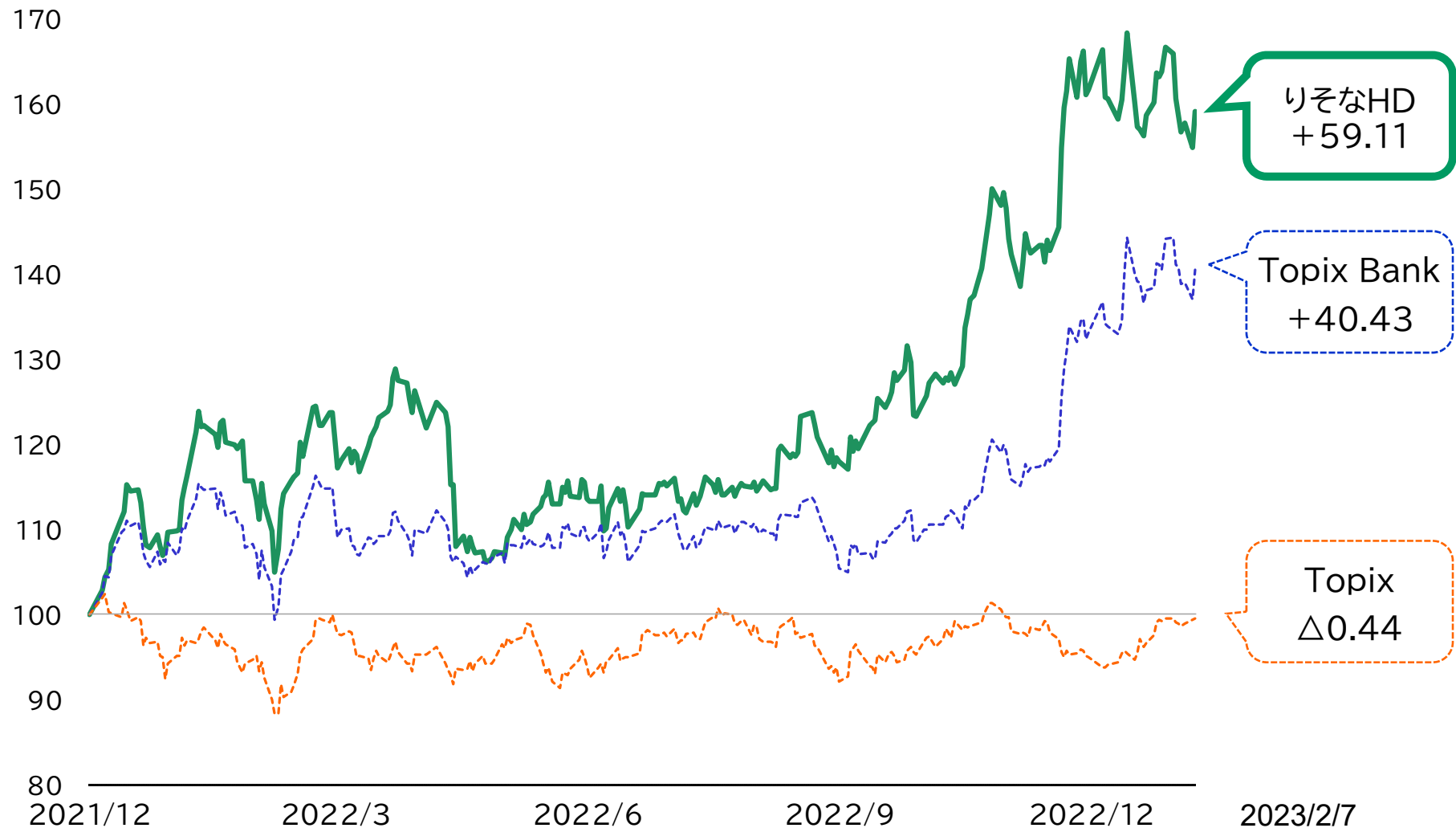
	主要指標	水準	備考
1	株価収益率(PER) (株価*1/EPS(63.52円)*2)	11.2倍	東証プライム 平均13.5倍*3
2	株価純資産倍率(PBR) (株価*1/BPS(1,021.75円)*4)	0.69倍	東証プライム 平均1.17倍*3
3	ROE*5 (2022年3月期実績)	5.63%	普通株主価値重視の経営 JPX400採用銘柄
4	1株当たり年間配当金 (2023年3月期予想)	21円 第2四半期末 10.5円 期末 10.5円	'15/3期 15→17円(+2円) '17/3期 17→19円(+2円) '18/3期 19→20円(+1円) '19/3期 20→21円(+1円)
5	配当利回り(配当金*6/株価*1)	2.94%	東証プライム 平均2.53%*3

*1. 2023年2月7日終値 *2. 2023年3月期業績目標の親会社株主に帰属する当期純利益1,500億円(2022年5月公表)を基準
 *3. 大和証券(2023年2月1日付レポート「2023年1月相場の回顧と物色動向」) *4. 2022年12月末
 *5. 親会社株主に帰属する当期純利益÷株主資本、期首・期末平均 *6. 2023年3月期1株当たり年間配当(予想)



昨年初来の株価推移

【2021年12月30日の株価を100とした推移（2021/12/30～2023/2/7）】



本日のポイント

1. りそなの強み・成長戦略

- 本邦最大の信託併営リテール商業銀行グループ
 - リテール特化100年の歴史 × 変革のDNA
- サステナビリティ経営の徹底
- 収益・コスト構造改革の進展

2. りそなの株主還元への取り組み

- 株主還元に対する積極的な姿勢と着実な実績
 - 今期総還元性向は、中計目標「40%台半ば」に対して43.6%の見込

3. りそなのESGへの取り組み

- サステナビリティ長期目標
 - 「リテール・トランジション・ファイナンス」
「カーボンニュートラル」
「女性登用・活躍推進 拡大」

本日のポイント

1. りそなの強み・成長戦略

- 本邦最大の信託併営リテール商業銀行グループ
 - リテール特化100年の歴史 × 変革のDNA
- サステナビリティ経営の徹底
- 収益・コスト構造改革の進展

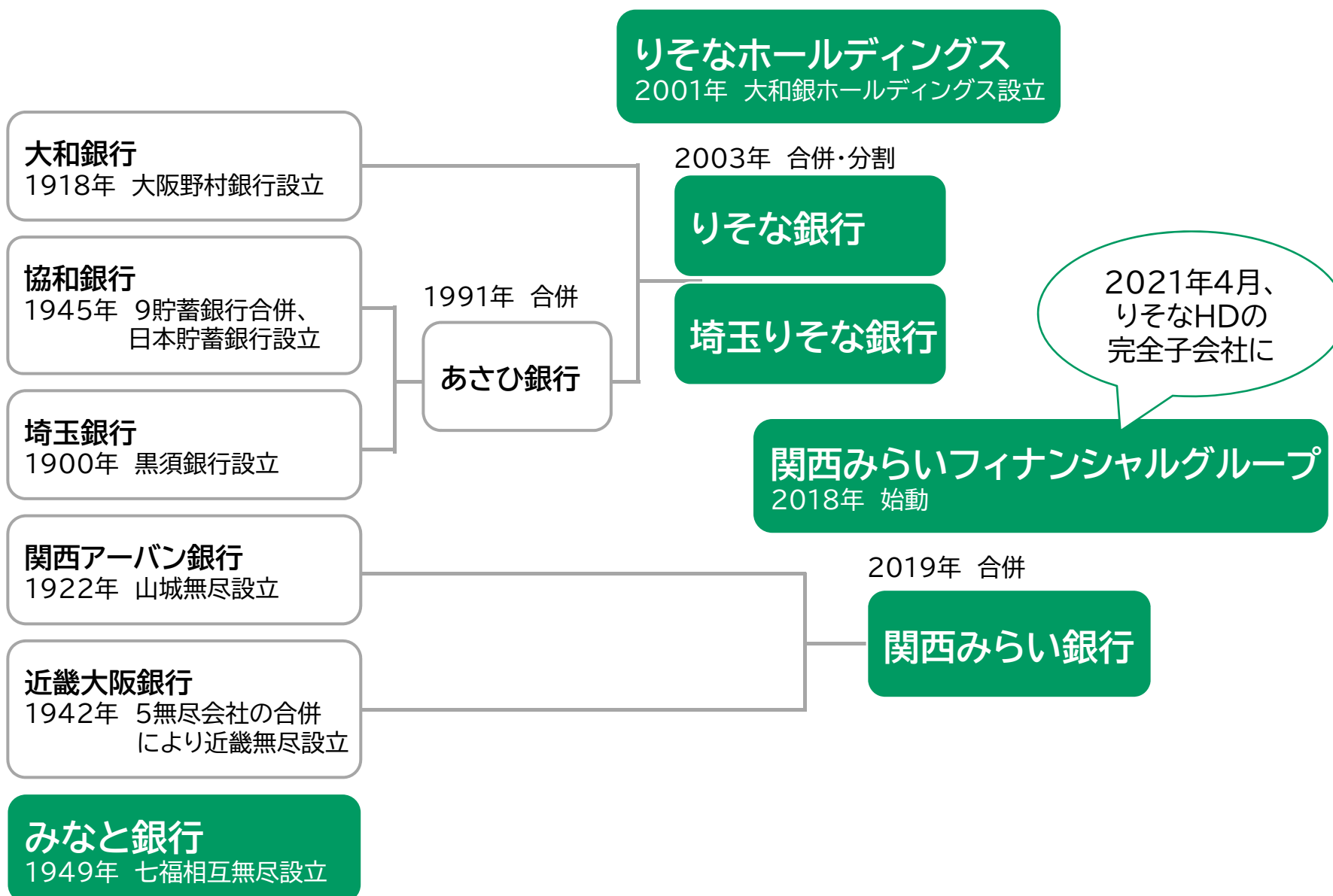
2. りそなの株主還元への取り組み

- 株主還元に対する積極的な姿勢と着実な実績
 - 今期総還元性向は、中計目標「40%台半ば」に対して43.6%の見込

3. りそなのESGへの取り組み

- サステナビリティ長期目標
 - 「リテール・トランジション・ファイナンス」
「カーボンニュートラル」
「女性登用・活躍推進 拡大」

りそなグループの原点① リテール特化100年の歴史



りそなグループの原点② 変革のDNA

2003年 りそなショック

⇒ 銀行の常識は世間の非常識

「良き企業」を目指して

「『企業は、お客さまや市場に価値を提供するのが存在理由』であり、『社会に何をもたらすために存在するのか』という基本命題を正面に据えながら経営の原点に立ち返る必要がある」

「りそなグループが持続的に成長していくためには、『良きことを行う企業』であること、そして、その企業で働く人は『良き人間』である必要がある」

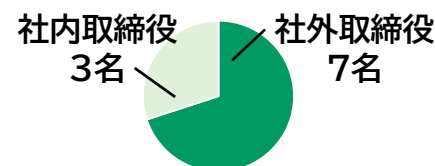


細谷英二 元会長（故人）

1 ガバナンス改革

- 邦銀初の指名委員会等設置会社

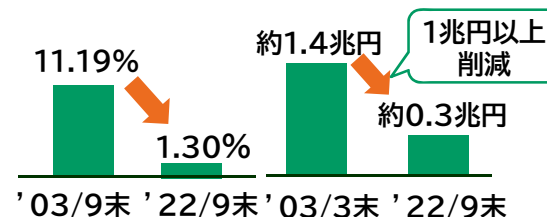
【取締役会構成】



2 財務改革

- 不良債権処理の断行、政策保有株式の大幅削減

【不良債権比率】 【政策保有株式残高（取得原価）】



3 サービス改革

- 平日午後5時まで営業

オムニチャネル戦略
「いつでも」「どこでも」

4 オペレーション改革

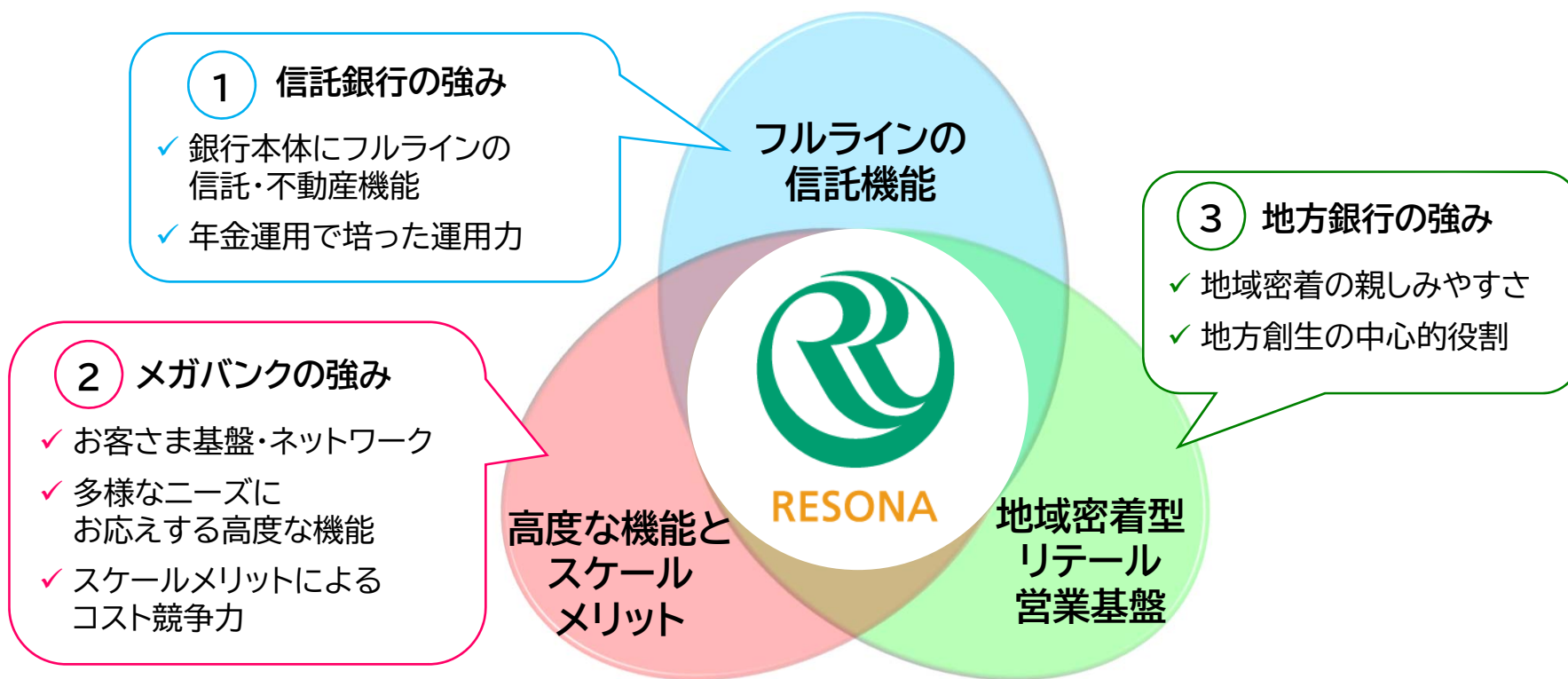
- 印鑑レス・ペーパーレス・後方事務レス

【営業店事務量】



本邦最大の信託併営リテール商業銀行グループ

3つの「強み」をあわせ持つ独自のポジション



【有人店舗数】

816店舗

(2022年9月末)



【個人顧客数】

1,600万人

【法人顧客数】

50万社



りそなの目指す姿『リテールNo.1』

サステナビリティ経営の徹底

< 目指す姿 >

お客さまのこまりごと
社会課題

りそなの強みを活かしたお客さま価値の創造
本業 × イノベーション

『リテールNo.1』
『良き企業』

現中計
('21/3期～'23/3期)
レゾナンス・モデルの確立
・深掘 ・挑戦 ・基盤の再構築

前中計
('18/3期～'20/3期)
・オムニ・チャンネル
・オムニ・アドバイザー
・オムニ・リージョナル

収益・コスト構造改革の実現

フィー収益 > コスト

リテールのお客さまのSX^{*1}に最も貢献する金融サービス企業

持続可能な社会

共鳴

りそなグループの
持続的な成長

ROE

資本
コスト

社会関係資本

本邦最大の信託併営
リテール商業銀行の強み

人的資本

前例踏襲を打破する
多様性に富む人財の拡充

知的資本

DXにおける強みの
さらなる強化

財務資本

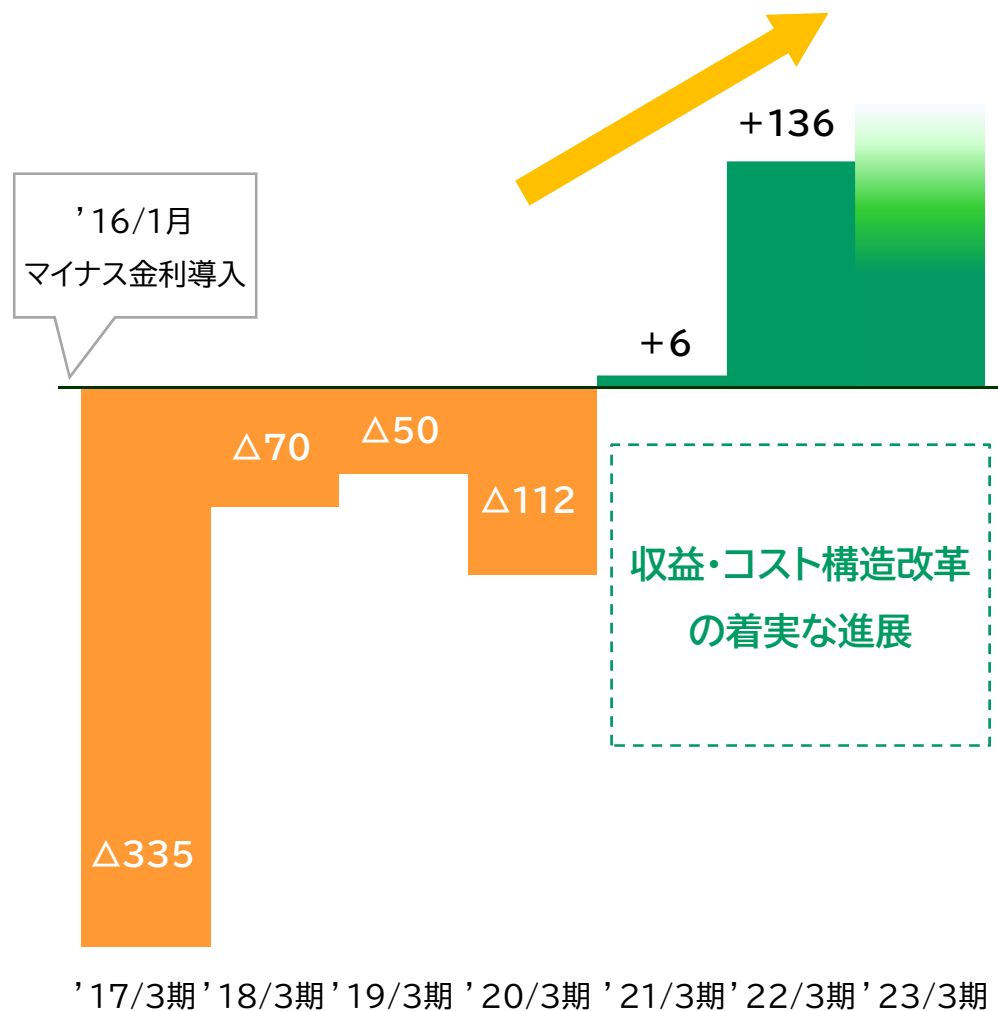
資本の質・量的拡充から
本格活用フェーズへ

*1. サステナビリティ・トランスフォーメーション:りそなグループでは「持続可能な社会に向けた世の中の変化を先取りし、企業のビジネスモデルや個人のライフスタイルを自ら変化させていくこと」と整理しています。

収益・コスト構造改革の実現に向けて①

■ コア収益(預貸金利益+フィー収益+経費) 3期連続増益へ

【コア収益の増減推移(億円)】



(億円)

フィー収益の持続的伸長

'17/3期	'22/3期	'22/12期(9ヵ月)
△80	+168	+16

預貸金利益の改善

'17/3期	'22/3期	'22/12期(9ヵ月)
△250	△23	△37

継続的なコストコントロール

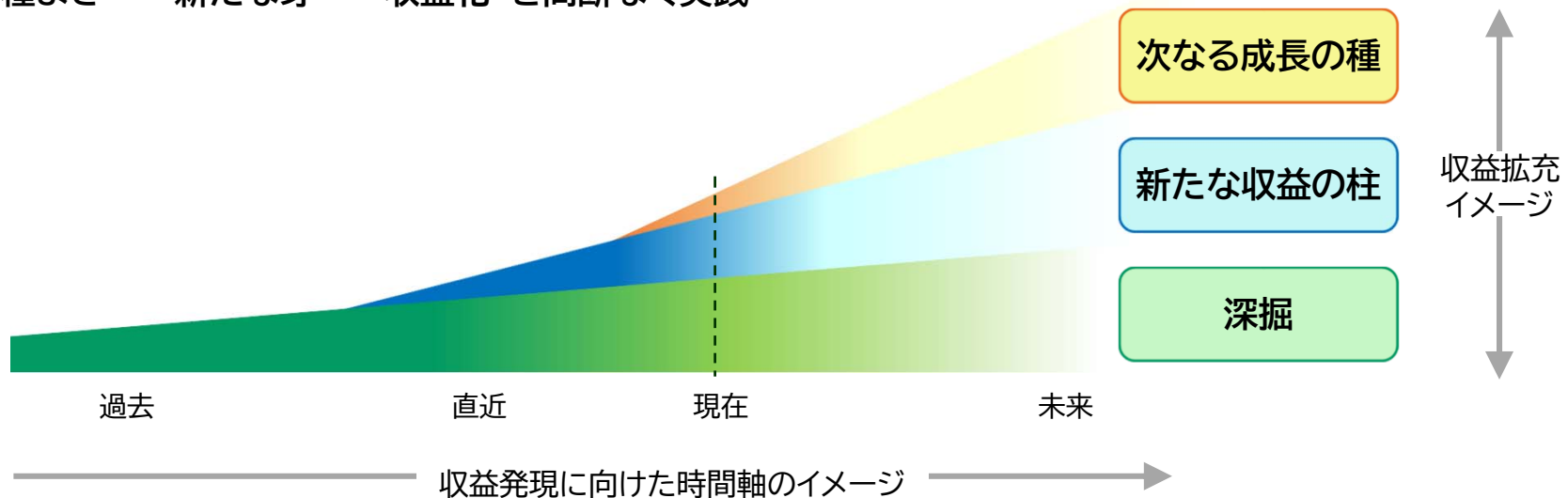
'17/3期	'22/3期	'22/12期(9ヵ月)
△4	△8	+65

コア収益

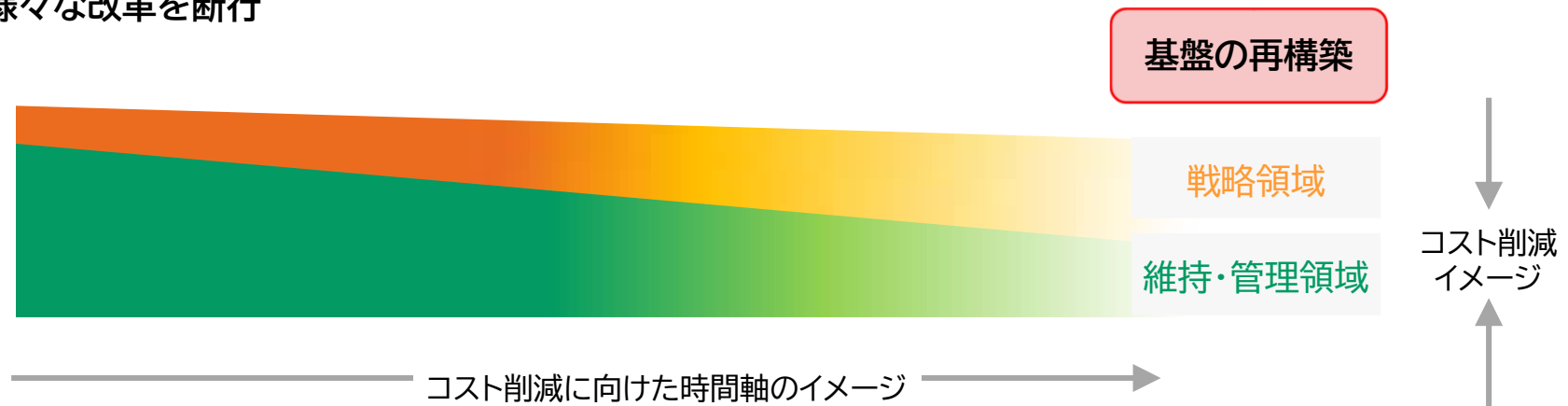
'17/3期	'22/3期	'22/12期(9ヵ月)
△335	+136	+45

収益・コスト構造改革の実現に向けて②

- “種まき”⇒“新たな芽”⇒“収益化”を間断なく実践



- 様々な改革を断行



オムニ・チャンネルによる多様な価値提供

■ オムニ・チャンネルの実現

デジタルを通じた新たな価値提供

デジタルチャンネル

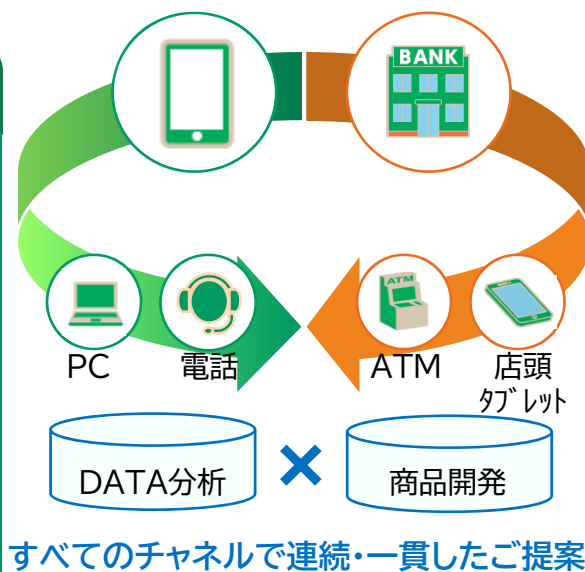
- ✓ アプリ 616万DL*1
⇒アプリが最大のお取引チャンネル
- ✓ アプリ経由の関連収益が拡大
- ✓ 「いつでも」「どこでも」簡単、便利に



- ✓ 徹底したユーザー視点が高評価

外部評価

“銀行業で唯一” 2年連続選定



対面ならではの付加価値提供

リアルチャンネル

- ✓ 国内最大級 816の有人店舗*2
- ✓ デジタル活用による低コスト運営

【目指す姿】



業務

事務ゼロ、
相談・手続きの一体化



人財

お客さまのこまりごとを
発掘・解決するプロ



データ

他チャンネルとの連携・利活用

ロケーション
フリー

【グループタブレット】

- ✓ 全店*3導入完了
- ✓ アプリと共通のUI/UX
相談も手続きもタブレットで完結



バックレス
(事務集約)

【TV窓口】

- ✓ 今期中に全店*3導入予定
- ✓ 高度なご相談はDSO*4の
専門スタッフが対応

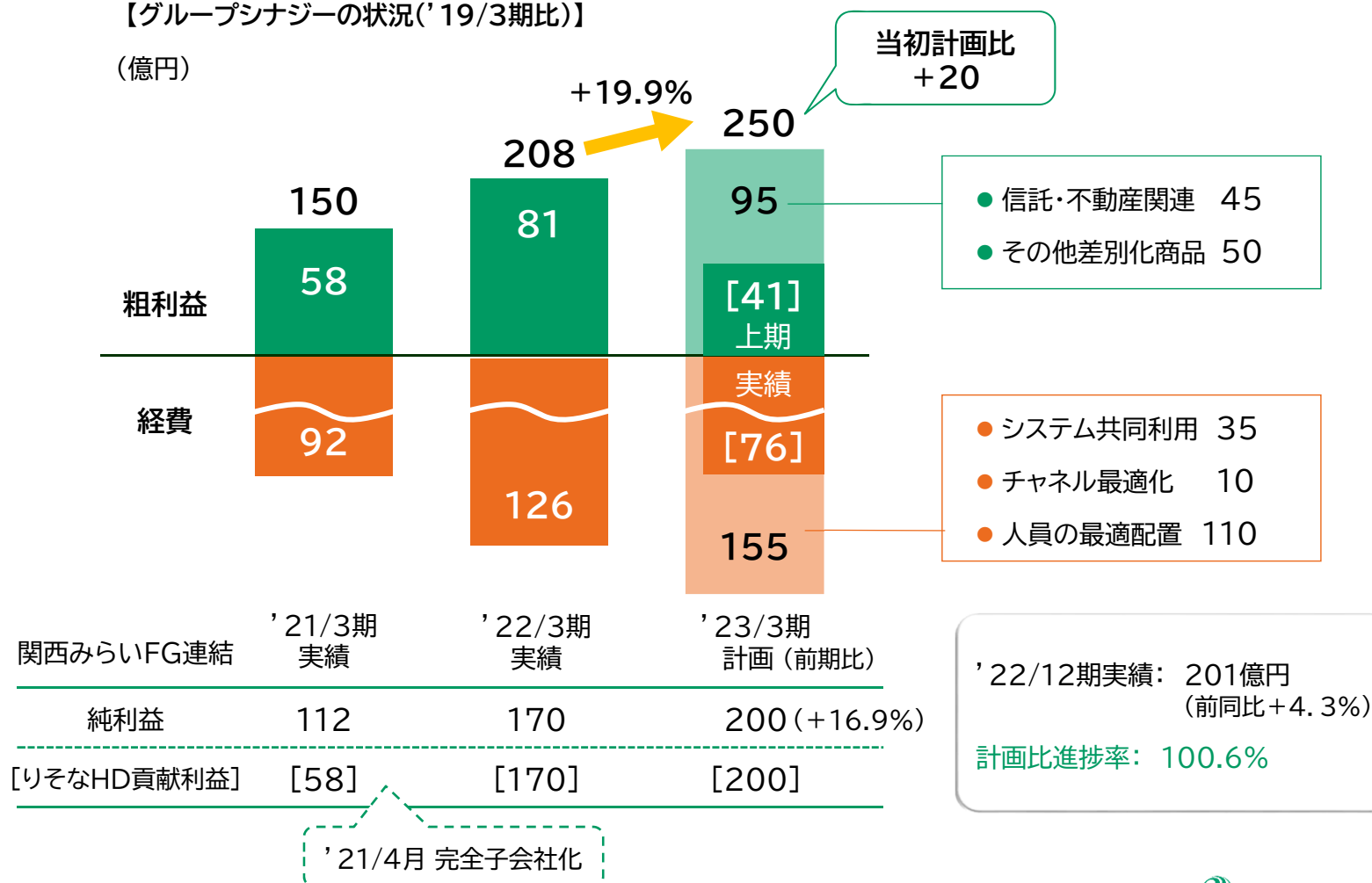


今期中に2019/3期対比で250億円のシナジー実現を目指す

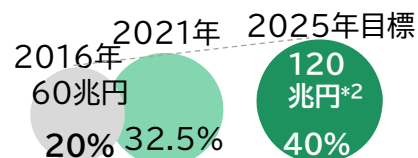
- りそなグループの強みのある商品・サービスの展開加速を通じて、営業シナジーを極大化
- 人員の最適配置、システム共同利用等を通じて、コストシナジーを拡大

【グループシナジーの状況('19/3期比)】

(億円)



【国内のキャッシュレス市場規模*1】



例えば、こんなお客さまの認識・こまりごとの変化に...



手軽にキャッシュレスで
支払いたいなあ

りそなの特長・強み

社会コスト削減とともにお客さまの生産性・利便性向上をサポート

■ デビットカード:2022/12末発行枚数 315万枚(2021/12末比+12.3%)

発行枚数増加



利用頻度向上

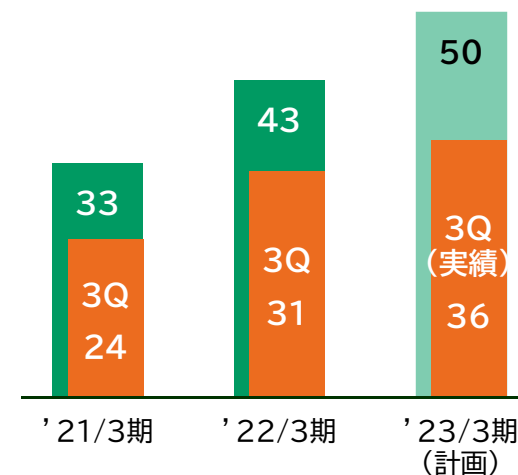
- ✓ 新規口座に標準装備
- ✓ 全店で即時発行
- ✓ グループ展開

- ✓ グループアプリと高い親和性
- ✓ タッチ決済
- ✓ クラブポイントと連動

取扱高 2021/9末比+27.1%

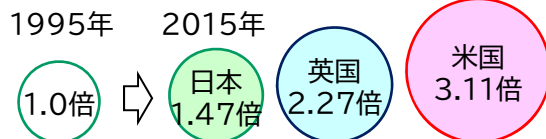


【当社のデビットカード収益(億円)】



*1. 経産省の資料を基に作成 *2. 民間消費支出が2016年と同じであった場合、経産省

【家計金融資産の推移*1】



例えば、こんなお客さまの認識・こまりごとの変化に・・・



人生100年時代で、
思ったよりお金がかかりそうだわ

りそなの特長・強み

プロ向けの運用をリテールのお客さまへ

■ りそなファンドラップ

2022/12末残高 7,353億円*2(2021/12末比△0.8%)
うちグループ外516億円

【当社のファンドラップ収益(億円)】

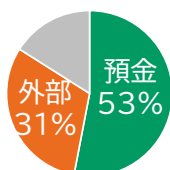
- 銀行のお客さまに高い親和性

任せられる安定運用

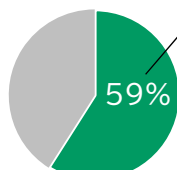
便利な資産管理機能



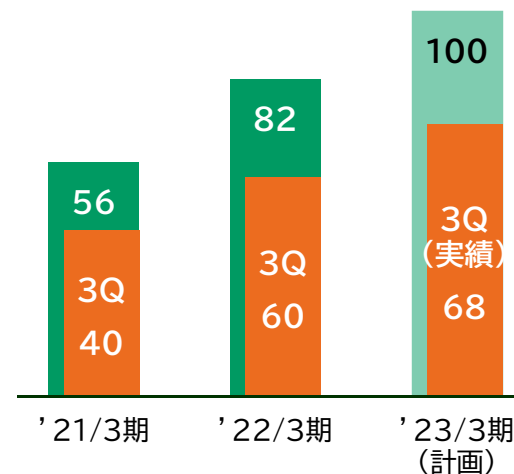
【新規購入時の原資】



【利用先の属性】



りそなグループの
銀行で
投資信託残高の
ないお客さま



- グループ外への展開

➢ 横浜銀行('21/4月～取扱) ➢ 京葉銀行('22/6月～取扱) ➢ 七十七銀行('23/1月～取扱)

*1. 出所:金融庁『第1回家計の安定的な資産形成に関する有識者会議(資料3)』

*2. 法人込、グループ外含む

【都道府県別の後継者不在率*1】

東京都:61.6%	埼玉県:64.1%
神奈川県:70.4%	大阪府:63.9%
兵庫県:57.9%	滋賀県:64.3%

例えば、こんなお客さまの認識・こまりごとの変化に・・・

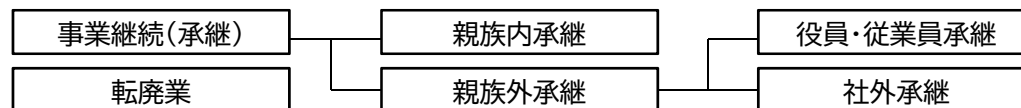


後継者問題、
そろそろなんとかしないとなあ

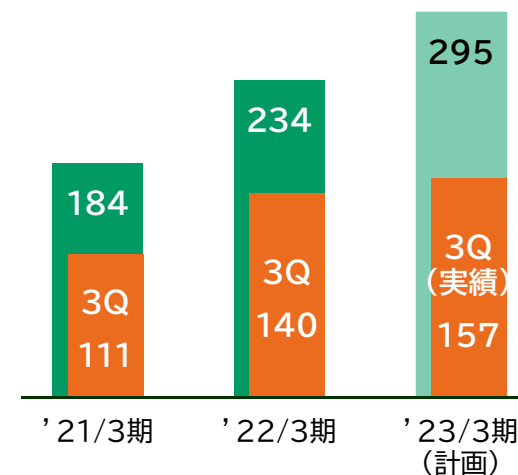
りそなの特長・強み

商業銀行の有人店舗網を通じてワンストップでソリューション提供

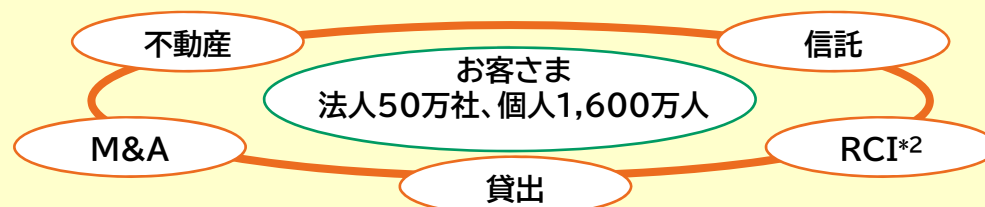
多様化する事業承継ニーズ



【当社の承継関連収益(億円)】



幅広いソリューション



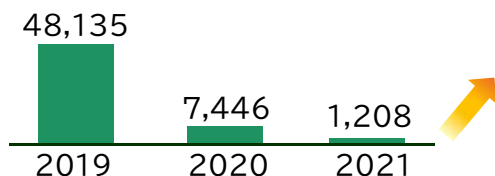
グループネットワーク

きめ細かなリレーション

人財

専門人財(M&A、PB、不動産) '20/3末 467人 ⇒ '22/9末 532人
FP1級:約1,770人、FP2級:約14,000人、宅建士:約5,640人

【訪日外国人年間旅行消費額*1(億円)】



例えば、こんなお客さまの認識・こまりごとの変化に・・・



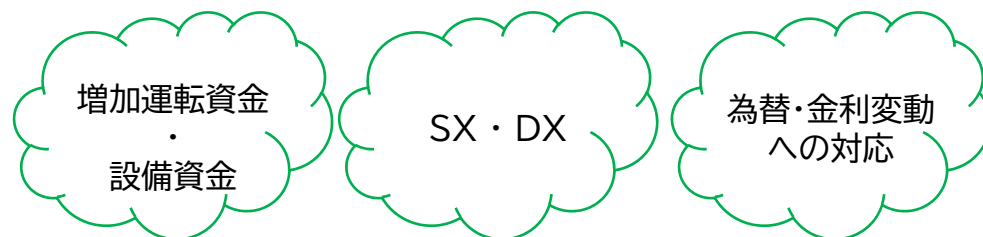
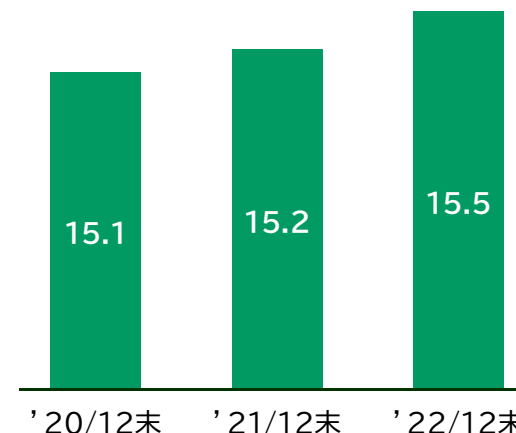
これからは設備投資にも
力を入れていきたいなあ

りそなの特長・強み

環境変化の時代にリレーションを通じて最適なソリューションを提供

コロナ禍	経済再開	社会的潮流	マクロ経済
- 資金繰り安定化 - 財務基盤強化	- インバウンド消費 - 大型イベント開催 - 設備投資	- SX - DX - 事業承継	- 円安 - 物価上昇 - 金利上昇

【当社の中小企業向け貸出残高(兆円)】

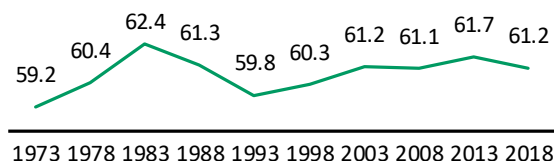


*1. 観光庁「訪日外国人消費動向調査」より作成、2020及び2021は試算値

深掘

個人向けローンビジネス

【持家比率*1(%)】



底堅い
住宅取得
ニーズ

例えば、こんなお客さまの認識・こまりごとの変化に...



借りた後の病気や災害が心配だわ

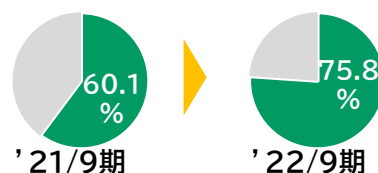
りそなの特長・強み

住宅ローンのトップランナーとしての強みを通じてお客さまの資産形成をサポート

■ 全国1位の住宅ローン残高*2:2022/12末 13.7兆円

- 不動産業者さまとの強固なリレーション
- 実行額1兆円超/年のスケールメリット
- デジタル化を通じたお客さま利便性向上とコスト優位性

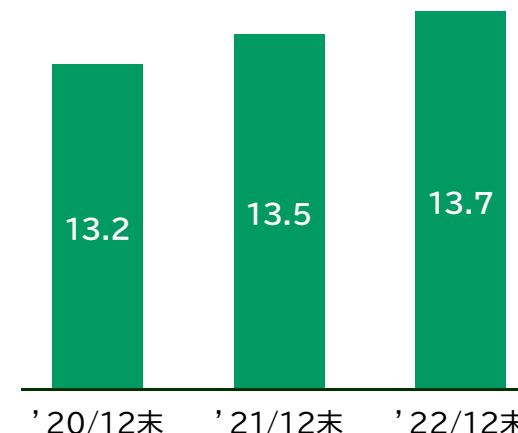
【電子契約比率】



- ローン実行後もアプリを通じたタイムリーなご提案
- 高付加価値の独自商品
 - 団信革命:3大疾病+16の病気・ケガ、要介護状態も保障
- 休日営業、休日審査
 - ローンプラザ休日営業:64拠点(2022年9月末)



【当社の住宅ローン残高(兆円)】

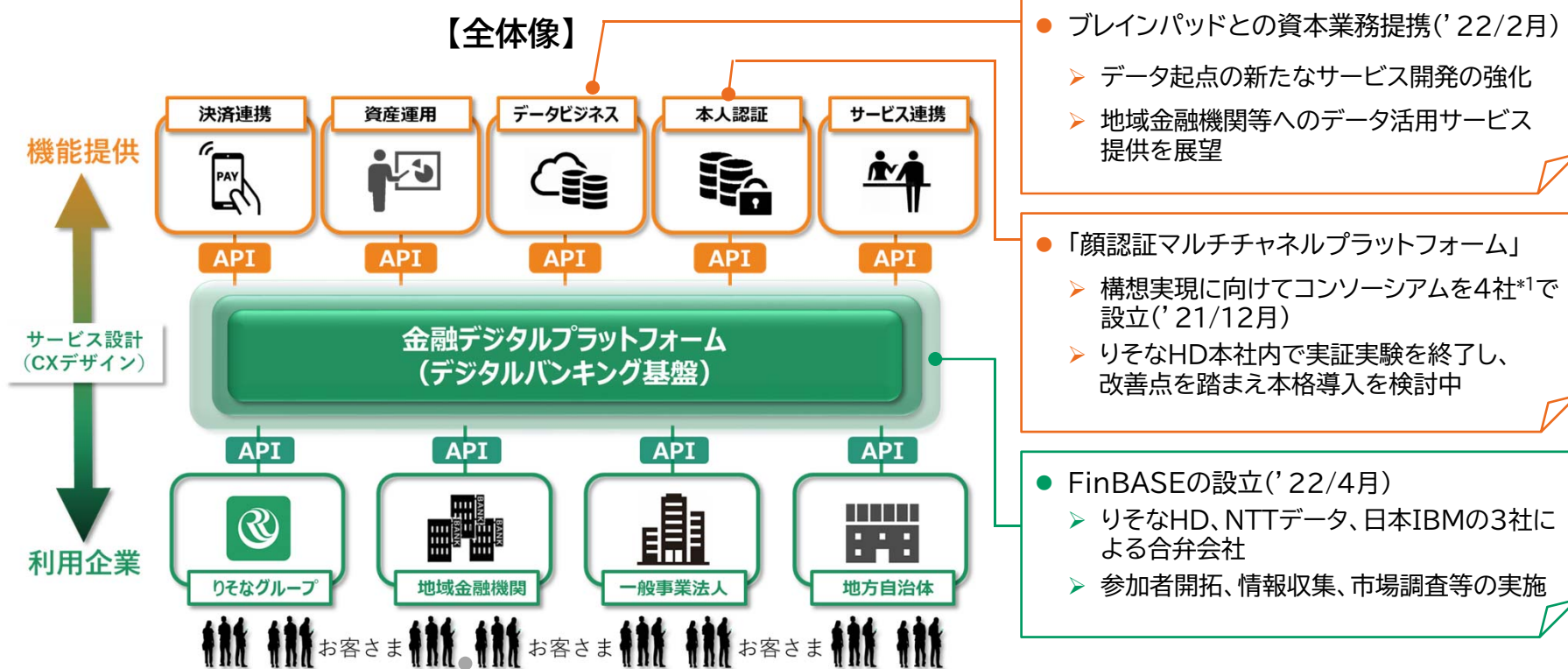


*1. 出所:国土交通省 *2. 2022/3末時点

すべてのプラットフォーム(PF)参加者が Win-Win となるエコシステムの構築・拡大

■ 地域金融機関、異業種企業、地公体を繋ぐプラットフォームを構築

<取り組み事例>



● 地域金融機関との戦略的業務提携の進展

- バンキングアプリ: ・常陽銀行 / 足利銀行(' 21/3月~取扱) ・百十四銀行(' 22年度取扱予定) ・京葉銀行(' 23年度取扱予定)
- ファンドラップ: ・横浜銀行(' 21/4月~取扱) ・京葉銀行(' 22/6月~取扱) ・七十七銀行(' 23/1月~取扱)

*1. りそなHD、JCB、大日本印刷、パナソニック コネクト

「デジタル&データ」「デザイン思考」「オープン」をドライバーとした新たな価値創造

社会課題解決

新たな発想・アプローチ

新規ビジネス創出

- ✓ 地方創生
- ✓ 地球温暖化
- ✓ 少子高齢化
- ✓ 小口決済
- ✓ 農業
- ✓ 教育
- ✓ ヘルスケア



- ✓ 新たなワークスタイル
- ✓ 外部との幅広い共創
- ✓ アジャイル
- ✓ クロス・ファンクショナル・チーム
- ✓ 銀行業高度化等会社(*)の活用
- ・
- ・
- ・

【展開例】

<DX関連>

FinBASE
(金融DPF*1推進)

りそなデジタルハブ
(*)

(資本業務提携)

ブレインパッド社
(データ分野)

デジタルガレージ社

<承継関連>

りそな企業投資
(事業承継支援)

<地域課題解決>

地域デザインラボ
さいたま(*)

みらいリーナル
パートナーズ(*)

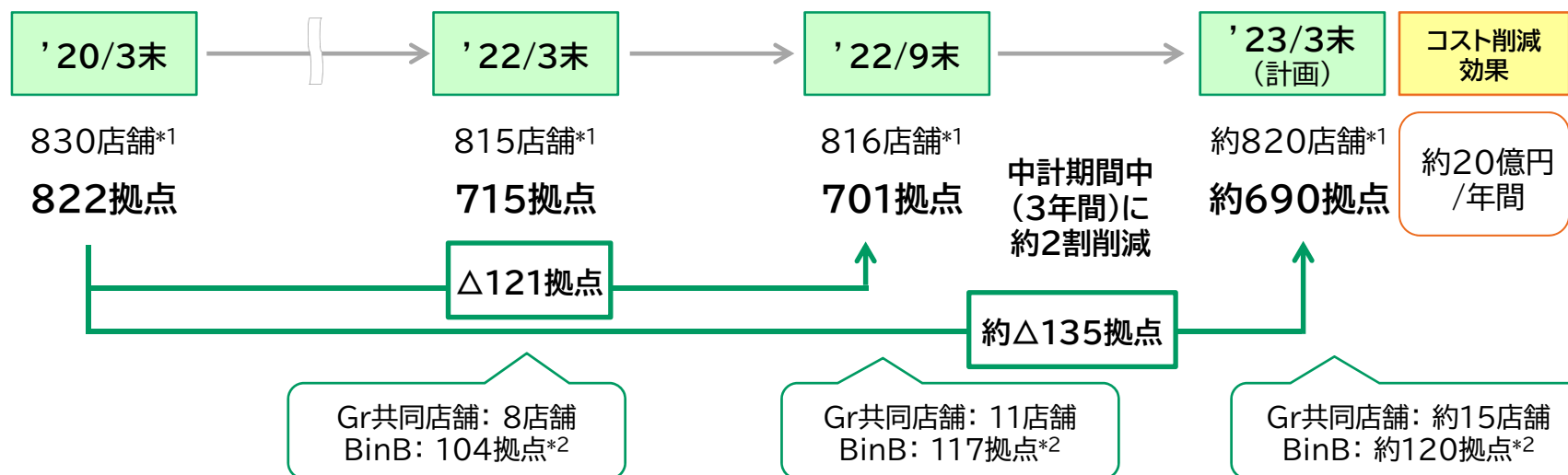
Loco Door(*)

*1. 金融デジタルプラットフォーム

お客さまの利便性向上と銀行コスト削減を追求

- チャネル最適化を通じ「お客さま接点維持」と「チャネル関連コスト削減」を両立

【有人店舗数・拠点数推移（銀行合算）】



りそな銀行高槻富田支店と
関西みらい銀行富田支店の
共同店舗



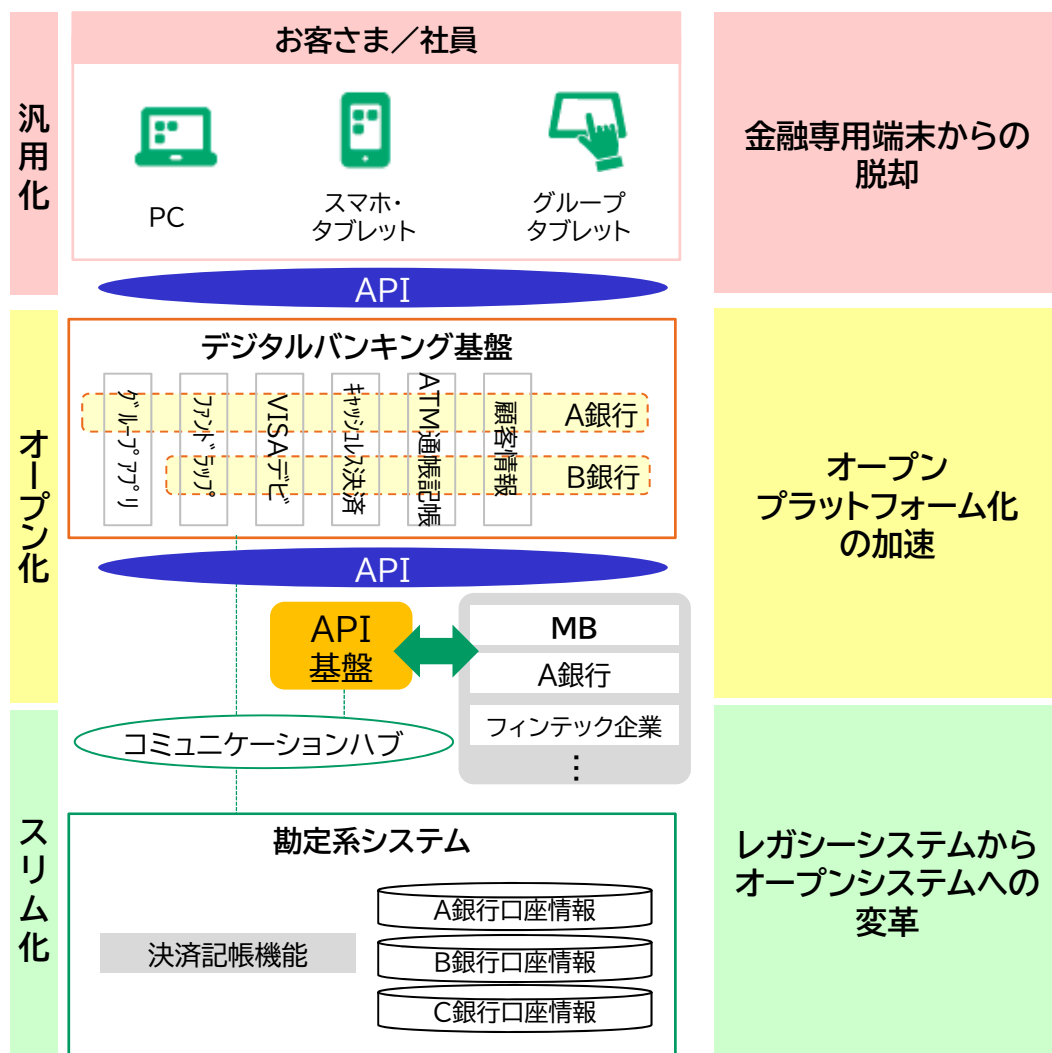
りそな銀行加古川支店と
みなと銀行加古川支店の
共同店舗

*1. りそな銀行のセブンデイズプラザ併設店等は含まず

*2. 関西みらいFGのBinBは関西みらい銀行のプラザ（出張所）統合を含む

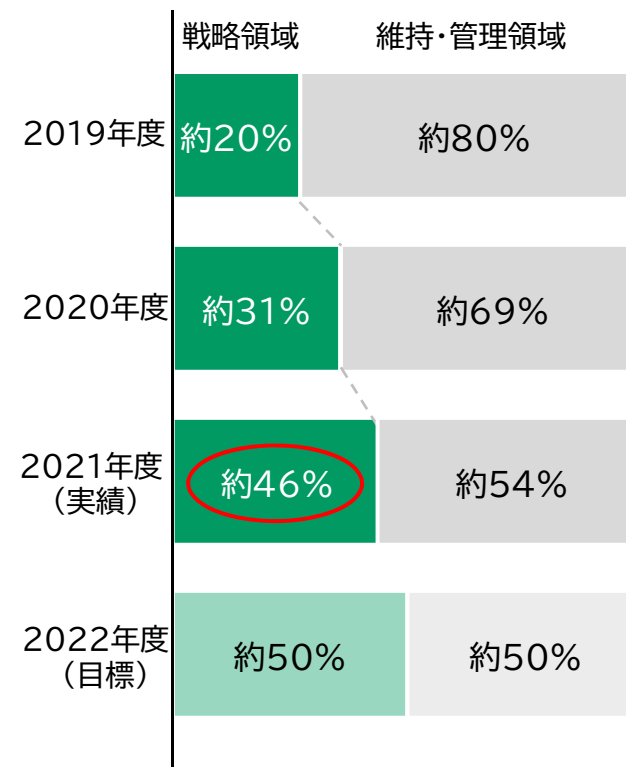
既存システムのスリム化と、API活用による次世代化/オープン化を加速

目指す姿



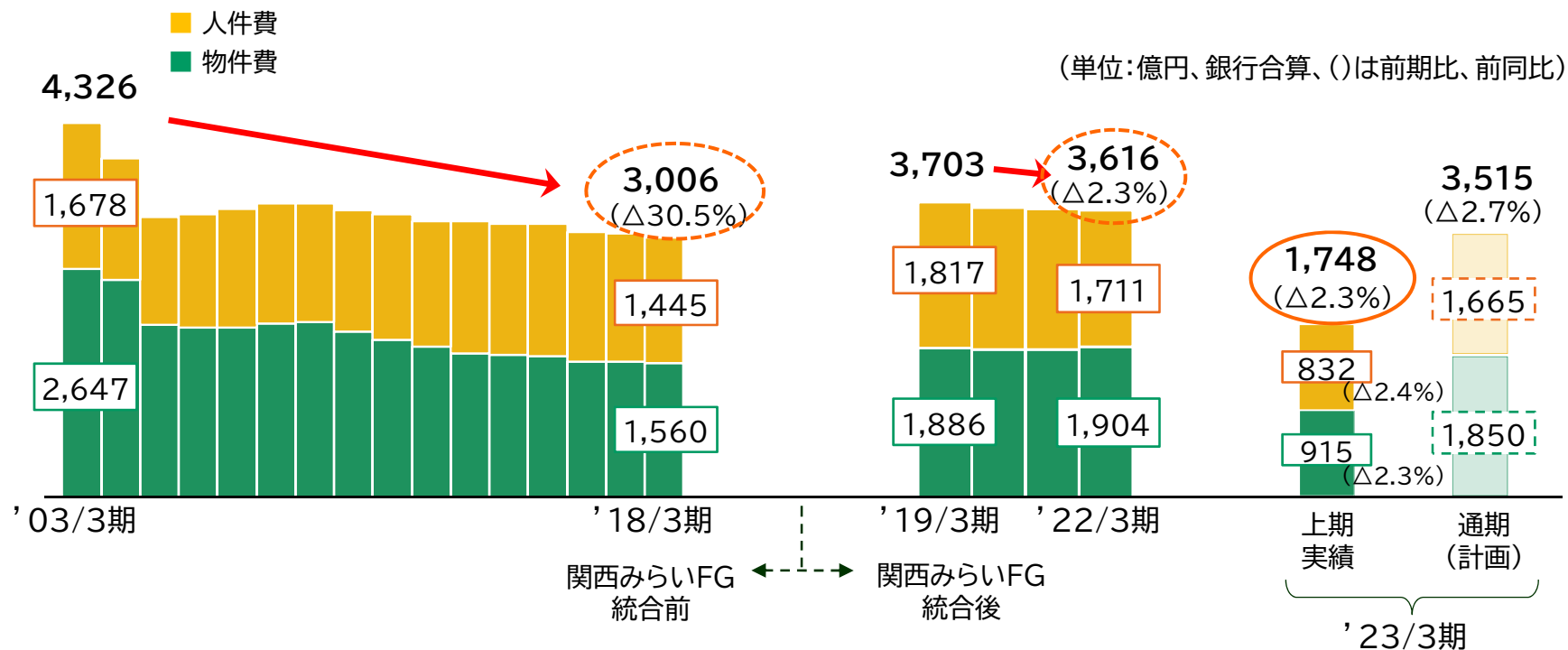
【システム関連の投資割合】

- ✓ 戦略領域へのシフトを促進
- ✓ 更改案件ベースコスト △21%('21年度)



リテール業務に内在する高コスト性の打破

- オペレーション改革を通じてローコスト運営体制を確立、DX活用によりコスト構造改革を加速



- 人件費は減少も、従業員の処遇は向上

- 総人員のコントロールを通じた人件費減少の一方で、一人あたりの処遇は着実に向上
- 新人事制度導入(2021/4月～)により、年齢に捉われない実力本位の登用・処遇を促進

多様な人財が活躍する人事制度の追求

2008年：多様な人財の活躍に向けて同一労働同一賃金の考え方をいち早く取り入れ

2019年：全ての職種において70歳までの継続雇用制度を用意

2021年：新人事制度導入 ⇒ 選択型定年延長(65歳まで) 複線型人事制度(19の職種)

全社的な人財育成への取り組み加速

- 新人事制度導入にあわせて、“人が育つりそな”を全社的に掲げた人財育成への取り組みを加速
- 一人ひとりが目指すキャリア実現に向けたトータルキャリアサポート体制の整備

キャリアの選択肢を知りたい			キャリアについて考えたい・相談したい			目指すキャリアを実現したい		
キャリアガイドブック 	コース紹介動画 	キャリアカレッジ 	所属長のサポート 	キャリアアドバイザー 	研修・セミナー等 	自己研鑽サポート 	コース別育成体系 	トレーニー制度 

教育訓練実績

- 2021年度はリーダー養成とキャリア開発に関する研修を重点的に強化
- 専門スキルの研修については個人型学習環境とハイブリッド型(対面+オンライン)の研修を整備

※りそなHD・りそな銀行・埼玉りそな銀行の合算		2019年度		2020年度		2021年度	
項目	研修の例	延べ受講人数	総研修時間	延べ受講人数	総研修時間	延べ受講人数	総研修時間
総研修	社内eラーニングを除く全ての研修	13,637名	213千時間	15,405名	157千時間	22,353名	208千時間
リーダー養成	新任部店長研修など	1,050名	21千時間	2,492名	25千時間	2,856名	27千時間
キャリア開発	キャリアデザインセミナーなど	699名	9千時間	1,626名	9千時間	2,929名	20千時間
専門スキル	与信研修、金融商品研修など	11,705名	181千時間	9,744名	110千時間	14,847名	151千時間

キャリアの選択肢を知る

キャリアカレッジ



※りそなHD・りそな銀行・
埼玉りそな銀行

- 複線型人事制度(計19コース)および各コースにおけるキャリアを紹介
- 年2回の定期開催、毎回30以上のキャリア紹介と座談会を3週間かけ実施、動画配信も

参加者の声

- ✓ 自分の想像を超える業務を取り扱っていることを知ることができ、今回のキャリアカレッジで現場の声を聞いたことは参考になった。(20代女性)
- ✓ キャリアチャレンジ(社内公募制度)の存在を知ることができ、自分からも積極的に選択し挑戦していこうと思った。(20代男性)

キャリアについて考える

研修・セミナー等



- 3年目や5年目、35歳・48歳・57歳など、節目となるタイミングでキャリアデザイン研修を実施
- 社員が誰でも主体的に参加できる“ビジネススクール”形式での研修も展開

参加者の声

- ✓ 業務だけでなくライフプラン全体を俯瞰する内容となっており、自分事として考えを深めることが出来た。(35歳キャリアデザイン研修:30代男性)
- ✓ これまでの社会人人生の中で自分がどんな時に、何にやりがいを感じていたのかを具体的に思い起こしたときに、自分の強みや、興味のあることが見えてきた。(キャリアデザイン研修(ビジネススクール形式):40代女性)

目指すキャリアを実現する

公募制度 トレーニー制度



- 社内公募制度「キャリアチャレンジ」で1年間に100人を超える希望コースへの異動を実現
- キャリアチャレンジでは“社内インターンシップ”として短期トレーニーの選択肢も用意

多様な実現例

- ✓ 営業店からDX部門へ、新たなキャリアへの転換を実現(30代女性、20代男性など)
- ✓ 40代以上の応募でも希望を実現、豊富な経験を活かして遺言受託や事業再生などの部門へ(50代女性、40代男性など)
- ✓ 関西みらい銀行・みなと銀行の営業店からりそな銀行の不動産部門へ応募、グループ内出向でグループシナジー発揮に貢献(20代男性、30代女性など)

直近の決算概要(りそなHD連結ベース 2023年3月期第3四半期迄の状況)

■ 親会社株主に帰属する四半期純利益:1,237億円(前同比△28億円)

■ 通期業績目標(1,500億円)に対する進捗率:82.4%

● 収益・コスト構造改革が着実に進展

⇒ 前同比で、① 預貸金収益:△37億円 + ② フィー収益:+16億円 + ③ 経費:+65億円 = +45億円

(億円)		2022年 3月期	前期比	2023年3月期 (~3Q/9ヵ月間)	前同比	
業務粗利益	(1)	6,019	△ 371	4,327	△ 434	
資金利益	(2)	4,291	+ 117	3,116	△ 60	
国内預貸金利益	(3)	3,379	△ 23	2,511	△ 37 ①	+45億円
フィー収益	(4)	2,083	+ 168	1,515	+ 16 ②	
その他業務粗利益	(5)	△ 355	△ 657	△ 304	△ 390 +	
経費	(6)	△ 4,163	△ 8	△ 3,028	+ 65 ③	
実質業務純益	(7)	1,860	△ 379	1,301	△ 369	
株式等関係損益(先物込)	(8)	471	+ 98	483	+ 41	
与信費用	(9)	△ 587	△ 12	△ 7	+ 197	
税前当期(四半期)純利益	(10)	1,556	△ 286	1,735	△ 57	
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	(11)	1,099	△ 145	1,237	△ 28	
2023年3月期業績目標 (親会社株主に帰属する当期純利益)→				1,500		

本日のポイント

1. りそなの強み・成長戦略

- 本邦最大の信託併営リテール商業銀行グループ
 - リテール特化100年の歴史 × 変革のDNA
- サステナビリティ経営の徹底
- 収益・コスト構造改革の進展

2. りそなの株主還元への取り組み

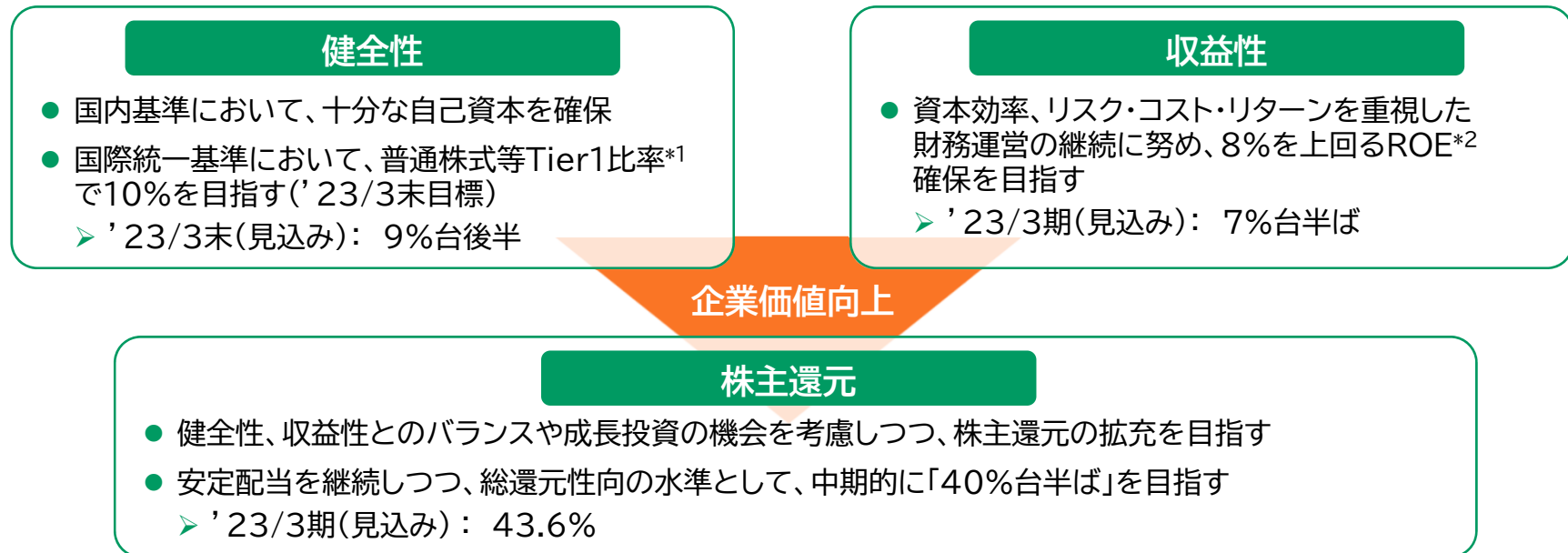
- 株主還元に対する積極的な姿勢と着実な実績
 - 今期総還元性向は、中計目標「40%台半ば」に対して43.6%の見込

3. りそなのESGへの取り組み

- サステナビリティ長期目標
 - 「リテール・トランジション・ファイナンス」
「カーボンニュートラル」
「女性登用・活躍推進 拡大」

資本政策の方向性

■「健全性」「収益性」「株主還元」のバランス最適化を基本方針として、中期的に株主還元の拡充を目指す



■ 2022/11～12月 150億円の自己株式取得を実施(今回取得した自己株式は全て消却済)

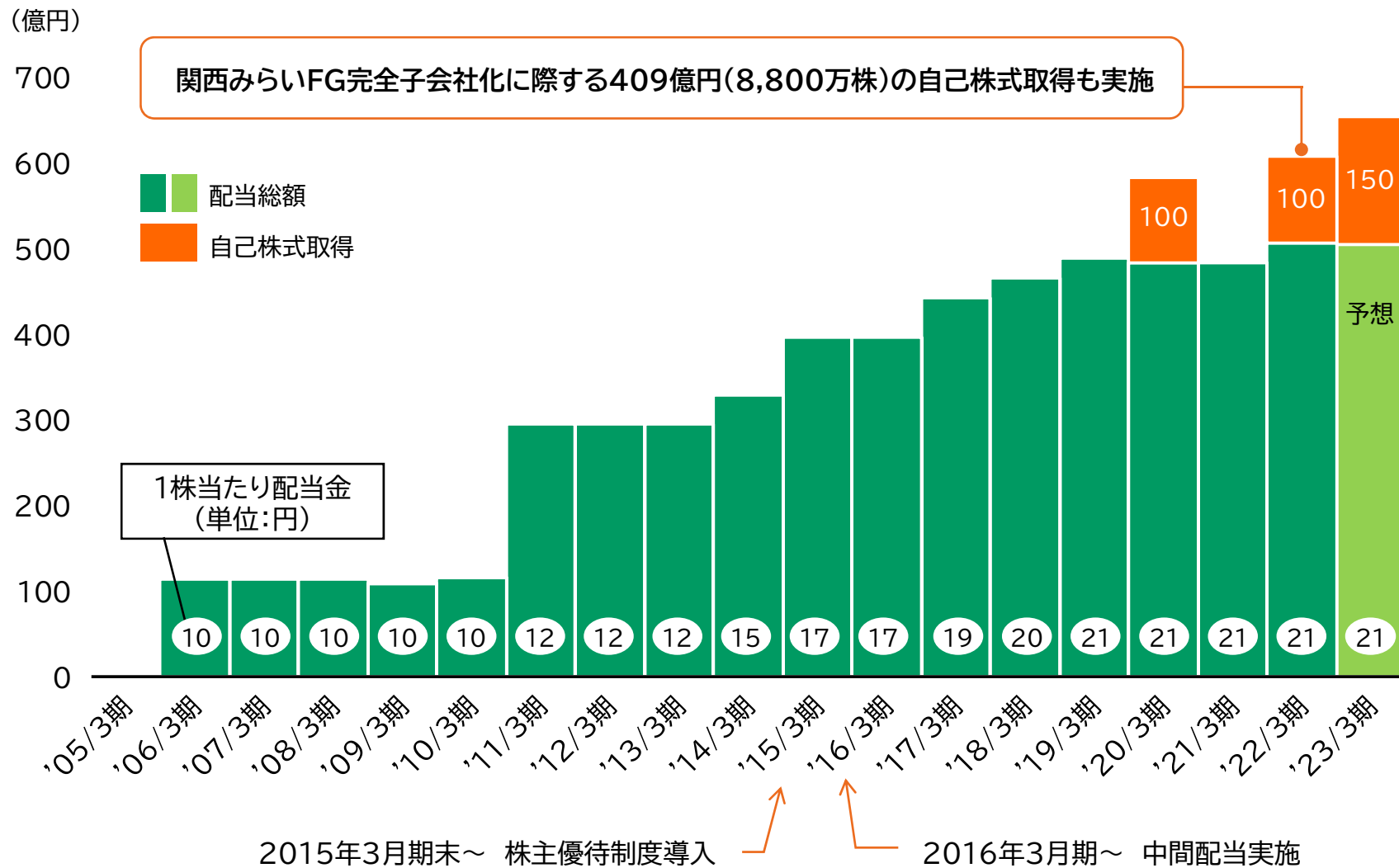
- 本件は、以下を踏まえた還元アクション
 - 中間期業績の順調な進捗
 - 親会社株主に帰属する中間純利益：826億円(通期目標比進捗率 55.1%)
 - 普通株式等Tier1比率*1：9.9%程度('22/3末比+0.6%)
 - 総還元性向目標に向けた道筋の提示
 - '23/3期 予想・総還元性向(本件実施後)：43.6%(配当33.6%+自己株式取得10%)
 - 株価水準

*1. バゼル3最終化ベース、その他有価証券評価差額金除き

*2. 親会社株主に帰属する当期純利益÷株主資本(期首・期末平均)

株主還元への取り組み

【株主還元の推移】



株主優待制度① ～制度の概要(1)～

保有株式数に応じて優待対象銀行*1のクラブポイントを進呈します*2
また、保有株式数によってステータスが決まり、ATMご利用手数料等の優遇が受けられます

保有株式数	ポイント数(月間) ※優待券1枚あたり	ポイント数(年間) ※優待券1枚あたり	株主優待券ご利用で 適用されるステータス*3
100株以上500株未満	20ポイント	240ポイント	 パール
500株以上600株未満	25ポイント	300ポイント	 パール
600株以上700株未満	30ポイント	360ポイント	 パール
700株以上2,000株未満	100株ごとに5ポイント加算	—	 パール
2,000株以上2,100株未満	100ポイント	1,200ポイント	 ルビー
2,100株以上4,000株未満	100株ごとに5ポイント加算	—	 ルビー
4,000株以上	200ポイント	2,400ポイント	 ダイヤモンド

*1. りそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらい銀行に個人名義の普通預金口座をお持ちいただく必要があります。みなと銀行は対象外です。

*2. 当社の株式1単位(100株)以上を保有(毎年3月31日時点の株主名簿に記載)されている株主さまが対象です。

*3. 銀行とのお取引内容によっては、記載より高いステータスとなる場合があります。

※株主優待のご利用には毎年お申込みが必要となります。

株主優待制度② ～制度の概要(2)～

【クラブポイントの優遇内容】

- 1 株主優待のほか、銀行とのお取引や残高によりステータスが決定し、ATMご利用手数料などの優遇が受けられます。

ステータス	優遇内容				
 パール ^{*1}	リソナグループ ATM ご利用手数料 0円				
 ルビー ^{*1}	リソナグループ ATM ご利用手数料 0円	コンビニATM ご利用手数料 0円 (キャッシュバック 月間3回)	他行宛 振込 ^{*2} 手数料 半額 (月間3回)		
 ダイヤモンド	リソナグループ ATM ご利用手数料 0円	コンビニATM ご利用手数料 0円 (キャッシュバック 月間3回)	他行宛 振込 ^{*2} 手数料 0円 (月間3回)	他行ATM ご利用手数料 0円 (キャッシュバック 月間3回)	リソナグループ ATM振込手数料 0円 (キャッシュバック 月間3回)

- 2 たまったポイントをパートナー企業のポイントやマイルに交換できます。



*1. 銀行とのお取引内容によっては、記載より高いステータスとなる場合があります。

*2. マイゲート(リソナグループアプリ含む)からのお振込が対象です。

※株主優待制度について詳しくは ⇒ <https://www.resona-gr.co.jp/holdings/investors/kojin/yutai/index.html>



株主優待制度③ ～事例～

保有株式数 500株

1 優遇を受ける!

ステータス  パール

りそなグループATM
ご利用手数料0円

2 ためたポイントを使う!

月間25ポイント、
1年間ためると
⇒300ポイント

例えば nanacoポイントに
交換して
コンビニで使用

保有株式数 2,000株

1 優遇を受ける!

ステータス  ルビー

りそなグループATM
ご利用手数料0円

コンビニATMご利用手数料0円
(キャッシュバック月間3回)

他行宛振込手数料半額(月間3回)
※マイゲート(りそなグループアプリ含む)
からのお振込が対象

2 ためたポイントを使う!

月間100ポイント、
1年間ためると
⇒1,200ポイント

例えば WAONポイントに
交換して
スーパーで使用

保有株式数 4,000株

1 優遇を受ける!

ステータス  ダイヤモンド

りそなグループATM
ご利用手数料0円

コンビニATMご利用手数料0円
(キャッシュバック月間3回)

他行宛振込手数料0円(月間3回)
※マイゲート(りそなグループアプリ含む)
からのお振込が対象

他行ATMご利用手数料0円
(キャッシュバック月間3回)

りそなグループATM振込手数料0円
(キャッシュバック月間3回)

2 ためたポイントを使う!

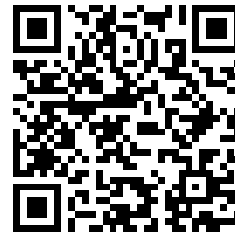
月間200ポイント、
1年間ためると ⇒2,400ポイント

例えば 楽天ポイントに交換して
ネットショップで利用

株主優待制度④

株主優待制度について詳しくは当社Webサイトをご覧ください

<https://www.resona-gr.co.jp/holdings/investors/kojin/yutai/index.html>



本日のポイント

1. りそなの強み・成長戦略

- 本邦最大の信託併営リテール商業銀行グループ
 - リテール特化100年の歴史 × 変革のDNA
- サステナビリティ経営の徹底
- 収益・コスト構造改革の進展

2. りそなの株主還元への取り組み

- 株主還元に対する積極的な姿勢と着実な実績
 - 今期総還元性向は、中計目標「40%台半ば」に対して43.6%の見込

3. りそなのESGへの取り組み

- サステナビリティ長期目標
 - 「リテール・トランジション・ファイナンス」
「カーボンニュートラル」
「女性登用・活躍推進 拡大」

サステナビリティ長期目標

リテール・トランジション・ ファイナンス*1

カーボンニュートラル

女性登用・活躍推進 拡大

目 標

累計取扱高
10兆円
(2021~2030年度)

CO2排出量
実質ゼロ
(~2030年度、Scope 1、2*2)

以下すべての項目について
2021年度期初比+10%以上
(~2030年度)
女性役員比率
30%以上*3
女性経営職階比率
20%以上*4
女性ライン管理職比率
40%以上*4

実 績

(2022年9月末)
累計取扱高
1兆2,585億円

(2021年度)
2013年度比
△43%
(前年度比△4,293t-CO2)

(2022年*5)
女性役員比率
15.3%*3
女性経営職階比率
12.8%*4
女性ライン管理職比率
31.2%*4

(ご参考)女性取締役比率30%*3

*1. お客様のSXを支えるファイナンス *2. 当グループのエネルギー使用に伴うCO2排出量 *3. リそなHD
*4. グループ6社(リそなHD、リそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらいFG、関西みらい銀行、みなと銀行)の合算
*5. 取締役、役員は6月末時点、ライン管理職、経営職階は期初時点

E(環境):リテール・トランジション・ファイナンス(法人分野)

リテールのお客さまの意識・行動のトランジションに向けた着実な前進をサポート

取扱高: 2021年度 累計8,458億円 ⇒ 2022年度上期迄 累計1兆2,585億円
(目標:2021年度~2030年度 累計取扱高10兆円)

■ 日本のSDGs/SX実現に必要な中小企業

企業数 約99.7%*1	従業者数 約70%*1	付加価値創造 約53%*1	<りそなの使命> お客さまそれぞれの取り組みを、大きな社会的インパクトに転換
-----------------	----------------	------------------	--

■ お客さまの取り組みステージに応じたSXソリューション

● 対話の深化

⇒法人のお客さま向けSXヒアリング: 約31,000社

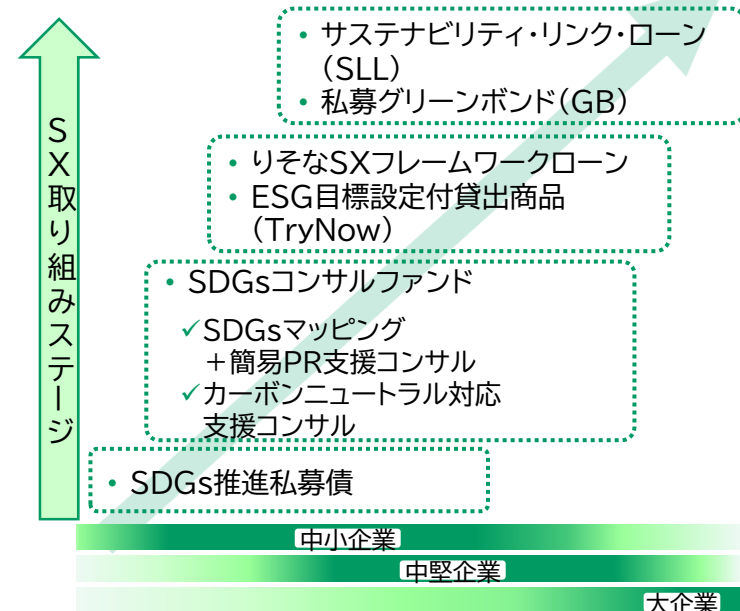
➢ 約8割のお客さまに以下のような課題

- ・「社内での理解不足や意識浸透」
- ・「具体的に何をすべきかわからない」

➢ 伴走型支援の促進

- ・「ESG事業性評価」開始('22/4月~)
- ・「CO2排出量簡易算出サービス」開始
- ✓ りそな総研より会員向けに無償提供('22/4月~)
- ✓ グループ銀行のお客さま向け無償提供('22/7月~)

● ソリューションの強化



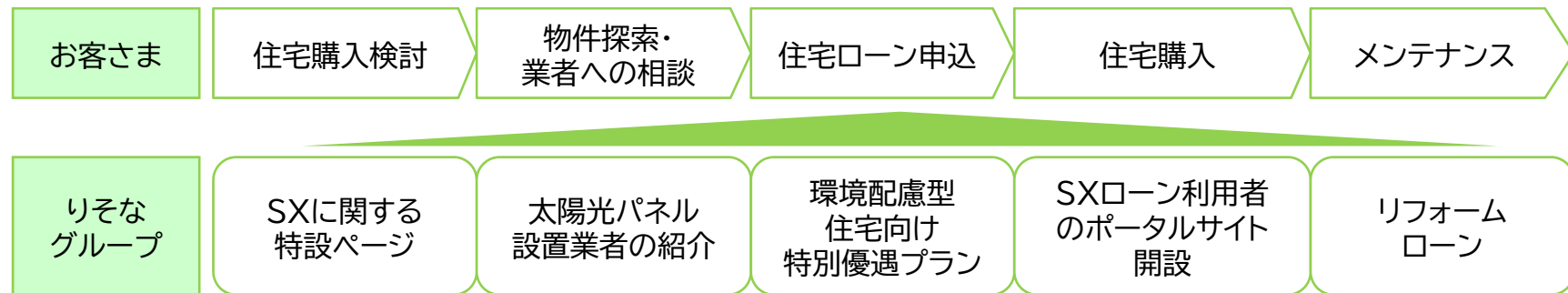
*1. 中小企業白書2022

E(環境):リテール・トランジション・ファイナンス(個人分野)

リテールのお客さまの意識・行動のトランジションに向けた着実な前進をサポート

取扱高: 2021年度 累計8,458億円 ⇒ 2022年度上期迄 累計1兆2,585億円
(目標:2021年度~2030年度 累計取扱高10兆円)

■ 個人ローン分野のSXの取り組み



■ 建築・不動産業者さまとのリレーション強化

- 法規制、補助金制度、業界動向に関する情報発信



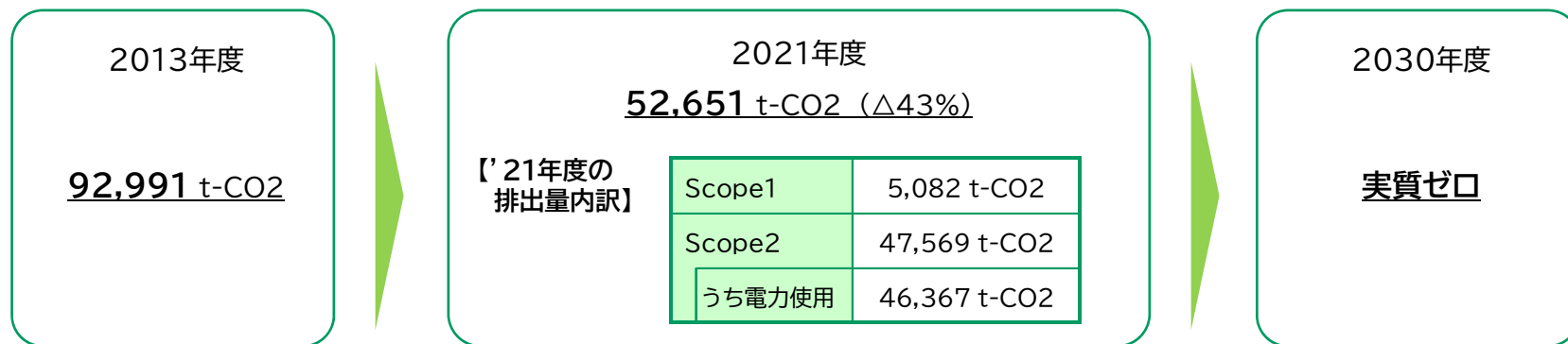
E(環境):カーボンニュートラル

りそなグループが率先して環境負荷低減に取り組む

■ 目標(りそなグループCO2排出量(Scope1、2)を2030年度までに実質ゼロ)達成に向けた対応策

- 排出量の9割を占める「電力」を最優先に、再エネ等の導入によるCO2削減を実施していく組立

【CO2排出量*1】



■ 目標達成に向けた取り組み

- グループ銀行本社および主要施設において、再生可能エネルギー導入
⇒引き続き、導入拠点拡大、全社的な節電推進

■ 今後の方向性

- Scope3含めたネットゼロ目標策定への取り組み
 - リテールのお客さまのCO2排出量把握をサポート「CO2排出量簡易算出サービス」(無償)の取扱開始(2022/4月～)
 - ポートフォリオカーボン分析、移行リスク・物理的リスク計測の高度化

*1. 関西みらいFG統合前の計数も遡及して計上

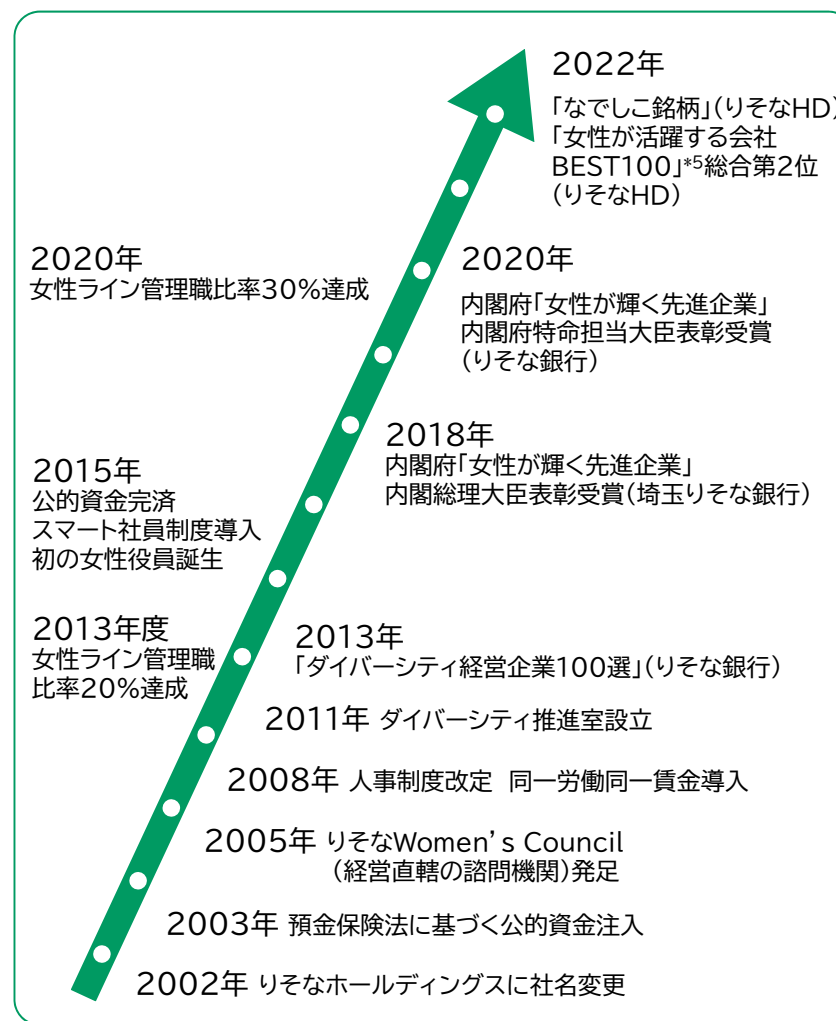
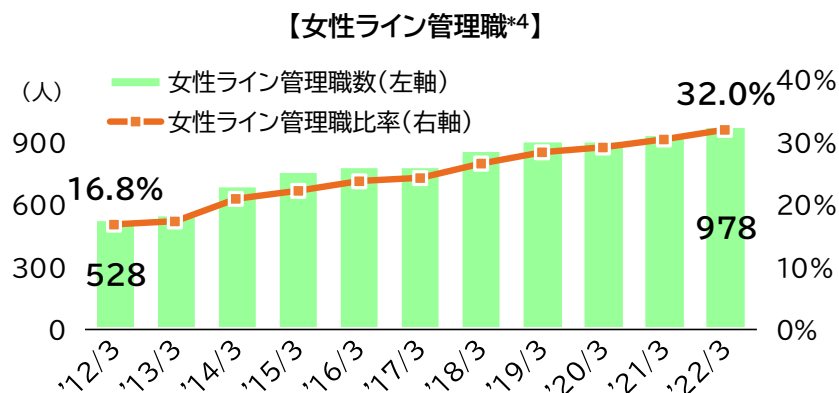
S(社会):ダイバーシティ&インクルージョン①

多様性を活かした企業価値の創造

■ りそなの強みである「女性による価値創造」をさらに強化

女性比率	2022年*1	2030年度 目標
役員 (りそなHD)	15.3%	30%以上
経営職階 (グループ6社*2)	12.8%	20%以上
ライン管理職 (グループ6社*2)	31.2%	40%以上

(参考)全国女性管理職比率*3
部長相当職 7.8%、課長相当職 10.7%



*1. 役員は6月末時点、ライン管理職、経営職階は期初時点 *2. りそなHD、りそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらいFG、関西みらい銀行、みなと銀行の合算 *3. 厚生労働省、R4.7.29 プレスリリース *4. りそな銀行+埼玉りそな銀行 *5. 日経WOMAN 企業の女性活用度調査2022



S(社会):ダイバーシティ & インクルージョン②

多様性を活かした企業価値の創造

外部評価

令和3年度「なでしこ銘柄」
(りそなHD)



「女性が輝く先進企業」
内閣府特命担当大臣表彰
(りそな銀行)



2022年版
「女性が活躍する会社
BEST100」*1 総合第2位
(りそなHD)

「健康経営優良法人2022」
(りそなHD)



「プラチナくるみん」
(グループ4行)



「PRIDE指標」6年連続ゴールド
(りそなHD)



*1. 日経WOMAN 企業の女性活用度調査2022

G(コーポレートガバナンス):高度な企業統治システム①

2003年(邦銀初)から指名委員会等設置会社、経営の透明性と客観性を確保

取締役会

■ 独立社外取締役が過半数(7割)を構成

【東証上場企業における割合*1】 9.2%

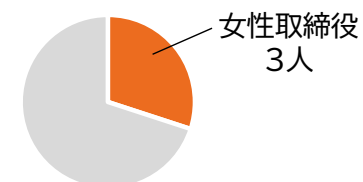
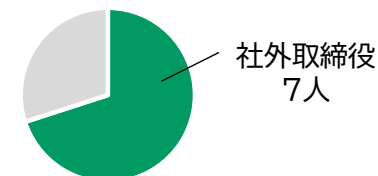
■ 女性取締役比率30%

【東証上場企業における平均割合*2】 11.0%

■ 取締役会議長

2022年6月より独立社外取締役が議長に就任

【東証プライム市場上場企業における割合*3】 3.6%



指名委員会

■ 独立社外取締役のみで構成

■ 2007年、サクセッション・プランを導入、外部コンサル等を活用し客観性を確保

報酬委員会

■ 独立社外取締役のみで構成

■ 2020年、執行役の業績連動型株式報酬制度として、「役員株式給付信託」を導入

監査委員会

■ 独立社外取締役が過半数を構成

■ 2016年、ダブルレポートライン体制を導入

*1. 出所:東京証券取引所

*2. 出所:「令和3年度なでしこ銘柄」レポート

*3. 出所:第一生命経済研究所

G(コーポレートガバナンス):高度な企業統治システム②

社外取締役



佐藤 英彦
指名委員会委員長
監査委員会委員

弁護士(ひびき法律事務所)
(元 警察庁長官)



馬場 千晴
監査委員会委員長
報酬委員会委員

(元 みずほ信託銀行 副社長)



岩田 喜美枝
報酬委員会委員長
指名委員会委員

(元 厚生労働省 雇用均等・児童家庭局長)
(元 資生堂 副社長)



江上 節子
指名委員会委員
報酬委員会委員

(元 武蔵大学社会学部 教授)



池 史彦
取締役会議長
指名委員会委員

(元 本田技研工業 会長)



野原 佐和子
報酬委員会委員

イプシ・マーケティング研究所 社長



山内 雅喜
監査委員会委員

ヤマトホールディングス 会長

社内取締役



南 昌宏
代表執行役社長



野口 幹夫
執行役



及川 久彦
監査委員会委員

ご参考資料

「りそな」のブランドコンセプト

「りそな」はラテン語を語源とし「Resona＝共鳴する、響きわたる」という意味を持ちます
「持続可能な社会」と「りそなグループの持続的な成長」の共鳴により、
「レゾナンス・モデル」の確立を目指します

お客さまの声に耳を傾け、共鳴し、響き合い、お客さまとの間に揺るぎない絆を築きます。
地域のお客さまと互いに触れ合い、感じ合い、理解し合う中から生まれる信頼関係を大切にします。



2つの“R”、「りそな(Resona)」と「地域(Regional)」が共鳴し合う様子を表現

総資産72.1兆円
(2022年9月末)

健全な貸出金ポートフォリオ

- 住宅ローン及び中堅・中小企業向けを中心に分散
- 厳格な審査モデルをベースとした良質な住宅ローンポート

貸出金
40.4兆円

大企業他*1
20.1%

中小企業
向け*1
38.5%

住宅ローン*1
41.4%

預金
60.2兆円

個人預金*1
62.5%

法人預金*1
31.7%

その他 5.8%

譲渡性預金 0.9兆円

その他負債 8.5兆円

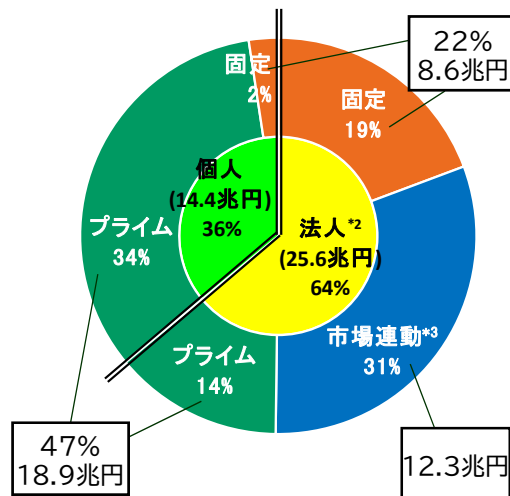
日銀借入金 3.1兆円

純資産 2.4兆円

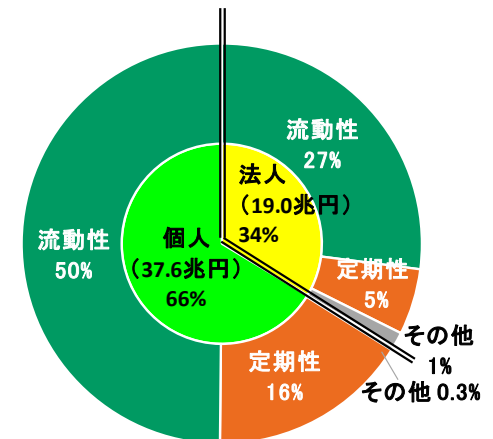
安定した調達構造

- 低コスト調達を支える潤沢なリテール預金基盤
- 個人預金比率：62%
- 国内預金の平均調達コスト：0.006%
- 預貸率：約67%

貸出金構成



預金構成*4



*1. 銀行合算 *2. アpartmentマンションローンを含む
*4. 国内個人預金 + 国内法人預金

*3. 1年以内に期日到来する固定金利(スプレッド)貸出を含む

りそなの海外ネットワーク

海外拠点と提携銀行により、アジアを中心とした海外進出ニーズを全面的にサポート

- 10拠点にりそなグループ従業員が駐在、日本語できめ細かいサポート
- 海外進出、資金調達等の幅広いご相談に対応



2022年9月30日現在

■ 海外現地法人によるソリューション提供

- りそなプルダニア銀行(インドネシア)
 - 業歴60年超、現地でのフルバンキング
- りそなマーチャントバンクアジア(シンガポール)
 - ASEAN、香港、インドにおける貸出、M&A、コンサルティング等

■ お客さま支援体制の強化

- 中国現地法人に対する人民元建融資の取扱開始*1('22/7月) **NEW**
 - 現地通貨の取扱による為替リスクの回避と安定調達の提供
- 中国コンサルティング会社(フェアコンサルティング上海)へりそな人財1名出向派遣('22/9月) **NEW**

- 海外駐在員事務所
- りそなマーチャントバンクアジア
- りそなプルダニア銀行
- りそな・インドネシア・ファイナンス
- 提携銀行など
- ◆ りそなグループの従業員が駐在

*1.りそな銀行

与信費用、不良債権

りそなHD連結・銀行合算

与信費用

(億円)	2021/3期 (a)	2022/3期		2023/3期	
		1-3Q (b)	(c)	1-3Q (d)	計画 (e)
HD連結 (1)	△574	△205	△587	△7	△380

銀行合算 (2)	△523	△202	△612	△7	△310
一般貸倒引当金 (3)	△159	△88	△72	△40	
個別貸倒引当金等 (4)	△363	△114	△539	33	
新規発生 (5)	△450	△176	△660	△197	
回収・上方遷移等 (6)	87	62	120	231	

連単差 (7)	△51	△2	24	△0	△70
うち、住宅ローン保証 (8)	△5	17	65	16	
うち、りそなカード (9)	△15	△10	△14	△11	

<与信費用比率> (bps)					
HD連結*1 (10)	△15.0	△6.8	△14.8	△0.2	△9.4
銀行合算*2 (11)	△13.4	△6.6	△15.1	△0.2	△7.5

*正の値は戻入を表す

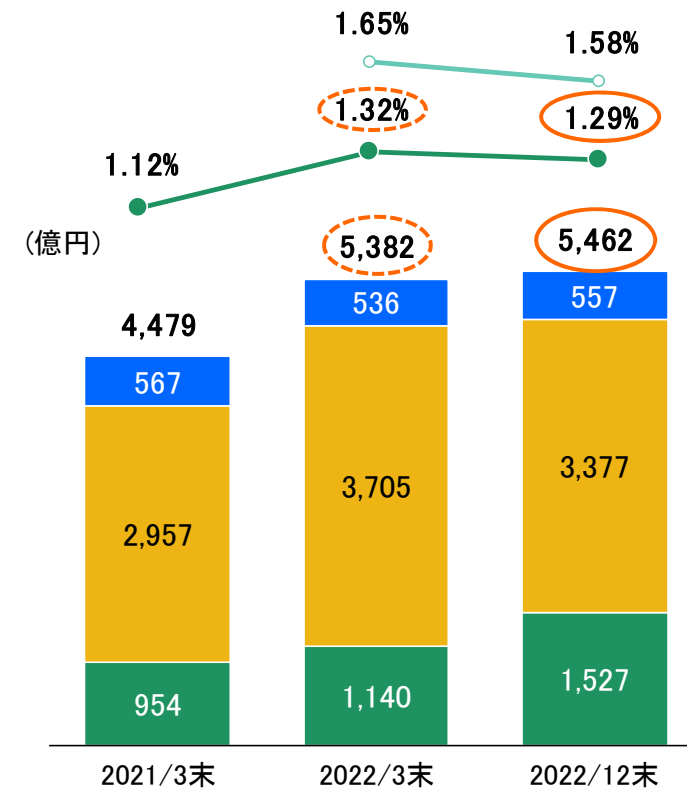
*1. りそなHD連結与信費用／(連結貸出金＋連結支払承諾見返未残) (期首・期末平均)

*2. 銀行合算与信費用／金融再生法基準与信残高 (期首・期末平均)

不良債権残高・比率(銀行合算)

(金融再生法基準)

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
- 危険債権
- 要管理債権
- 不良債権比率
- (ご参考) 不良債権比率(HD連結)



有価証券*1

(億円)		2021/3末	2022/3末	2022/12末	評価差額
		(a)	(b)	(c)	(d)
その他有価証券	(1)	44,807	41,595	39,895	3,831
株式	(2)	3,252	3,059	2,896	5,369
債券	(3)	25,864	29,401	26,399	△ 929
国債	(4)	9,257	11,373	8,728	△ 618
(デュレーション)	(5)	13.1年	9.3年	11.2年	—
(BPV)	(6)	△ 12.1	△ 11.5	△ 9.3	—
地方債・社債	(7)	16,606	18,028	17,670	△ 310
その他	(8)	15,690	9,133	10,599	△ 607
外国債券	(9)	9,048	5,625	5,298	△ 429
(デュレーション)	(10)	6.3年	6.2年	5.7年	—
(BPV)	(11)	△ 5.1	△ 2.6	△ 2.3	—
国内投資信託	(12)	6,584	3,468	5,241	△ 205
(評価差額)	(13)	6,153	5,212	3,831	
満期保有債券	(14)	19,422	29,347	37,825	△ 1,707
国債	(15)	10,356	18,561	22,764	△ 1,349
(評価差額)	(16)	115	△ 303	△ 1,707	

■ CLO: ゼロ

政策保有株式*2

■ 2022/12期(実績)

削減額(上場分・取得原価): 162億円、売却益等(同): 434億円
(りそなHD連結ベース: 429億円)

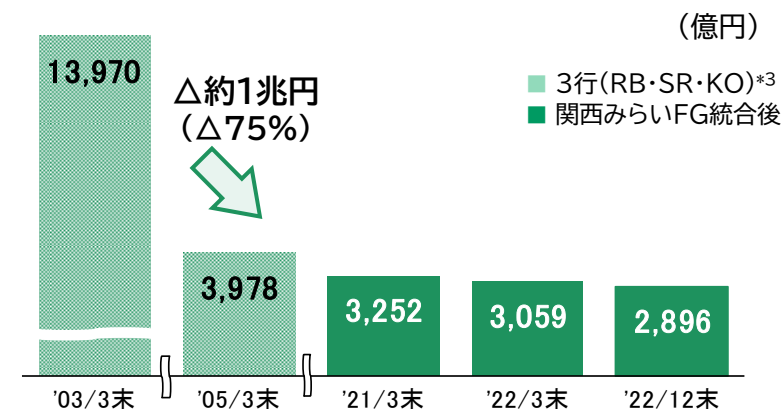
損益分岐点株価(日経平均ベース): 7,500円程度

■ 政策保有株式に関する方針の概要

- 公的資金による資本増強以降、残高圧縮に取り組み、価格変動リスクを低減。今後も「残高縮減」が基本方針
- 保有の妥当性は中長期的な取引展望の実現可能性を含むリスク・リターンの検証により判断
保有の妥当性が認められる場合も市場環境や経営・財務戦略を考慮し売却する場合あり

■ '22/4月からの4年間で800億円を削減する計画

【政策保有株式残高の推移】



*1. 取得原価、時価のある有価証券 *2. 「政策保有株式」は、保有目的により、①政策投資株式、②戦略投資株式に分類しており、①政策投資株式を
残高縮減対象としています。なお、グループ銀行が保有する上場株式は、全て①政策投資株式に該当します。

*3. RB:りそな銀行、SR:埼玉りそな銀行、KO:近畿大阪銀行

自己資本比率

HD連結

■ 2022/9末の自己資本比率(国内基準)は12.40%、普通株式等Tier1比率(国際統一基準)は13.68%と十分な水準を維持

国内基準

(億円)	2022/3	2022/9	増減
自己資本比率 (1)	11.82%	12.40%	+0.58%
自己資本の額 (2)	20,277	20,759	+ 481
コア資本に係る基礎項目の額 (3)	21,031	21,518	+ 487
うち普通株式に係る株主資本の額 (4)	20,189	20,771	+ 581
うち調整後非支配株主持分の額 (5)	78	88	+ 9
うち引当金等算入額 (6)	607	472	△135
うち劣後債等(経過措置による算入) (7)	347	311	△36
コア資本に係る調整項目の額 (8)	753	759	+ 5
リスク・アセット等 (9)	171,502	167,369	△4,132

■ 自己資本の額の増減要因

- 株主資本の額 +581億円
 - ・ 親会社株主に帰属する中間純利益 +826億円
 - ・ 中間配当予定額 △254億円

■ グループ銀行、銀行持株会社

国内基準	りそな (連結)	埼玉りそな (連結)	関西みらいFG (連結)
自己資本比率	11.87%	15.43%	9.08%

(参考)国際統一基準

(億円)	2022/3	2022/9	増減
普通株式等Tier1比率 (10)	13.43%	13.68%	+0.25%
その他有価証券評価差額金除き (11)	11.26%	11.92%	+0.66%
Tier1比率 (12)	13.45%	13.70%	+0.25%
総自己資本比率 (13)	13.81%	13.99%	+0.18%
普通株式等Tier1資本の額 (14)	23,438	23,301	△137
基礎項目の額 (15)	24,208	24,051	△157
うち普通株式に係る株主資本の額 (16)	20,189	20,771	+ 581
うちその他有価証券評価差額金 (17)	3,785	3,004	△780
うち調整後非支配株主持分の額 (18)	36	41	+ 5
調整項目の額 (19)	769	749	△19
その他Tier1資本の額 (20)	26	27	+ 1
Tier1資本の額 (21)	23,465	23,328	△136
Tier2資本の額 (22)	623	489	△134
総自己資本の額(Tier1+Tier2) (23)	24,088	23,818	△270
リスク・アセット等 (24)	174,423	170,215	△4,207

(参考)

■ バーゼル3最終化ベース試算値

普通株式等Tier1比率(その他有価証券評価差額金除き)

9.9%程度※

※ 2022/9末実績値(11)に対し、バーゼル3最終化(SA・資本フロア見直し等・完全実施基準)によるリスク・アセット増加を反映した試算値

中期経営計画の主要経営指標

	'20/9期	'21/3期	'21/9期	'22/3期	'22/9期	'23/3期 (目標)	'23/3期 (中計)
親会社株主に帰属する当期純利益	563億円	1,244億円	808億円	1,099億円	826億円	1,500億円	1,600億円
関西みらいFG	53億円	112億円	106億円	170億円	137億円	200億円	200億円
〔うちりそなHD連結貢献利益〕	[27億円]	[58億円]	[106億円]	[170億円]	[137億円]	[200億円]	[200億円]
連結フィー収益比率	29.4%	29.9%	32.6%	34.6%	37.3%	35%程度	35%以上
連結経費率	65.0%	65.0%	63.9%	69.1%	69.5%	60%台前半	60%程度
株主資本ROE*1	6.34%	6.88%	8.23%	5.63%	7.95%	7%台半ば	8%程度
普通株式等Tier1比率*2	9.1%程度	9.0%程度	9.3%程度	9.3%程度	9.9%程度	9%台後半	10%程度
GPIF選定ESG指数(国内株)*3	すべてに採用						すべてに採用

*1. 親会社株主に帰属する当期純利益÷株主資本(期首・期末平均) *2. パーゼル3最終化ベース、その他有価証券評価差額金除き

*3. FTSE Blossom Japan Index、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index、MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数、
MSCI日本株女性活躍指数、S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数

主要指標の長期推移

3行(RB・SR・KO)*3								関西みらいFG統合後					
		(億円)	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3
P L	連結	業務粗利益	6,371	6,085	6,324	6,195	5,631	5,525	6,613	6,441	6,586	6,391	6,019
		資金利益	4,430	4,300	4,259	4,013	3,779	3,683	4,542	4,359	4,311	4,174	4,291
		フィー収益*1	1,506	1,587	1,692	1,687	1,606	1,680	1,877	1,938	1,902	1,914	2,083
		営業経費	△3,616	△3,484	△3,577	△3,475	△3,624	△3,606	△4,426	△4,394	△4,265	△4,258	△4,272
		株式等関係損益	△75	226	445	△65	251	167	214	101	5	469	455
		与信費用	130	264	223	△258	174	147	101	△13	△229	△574	△587
		親会社株主に帰属する 当期純利益	2,751	2,206	2,114	1,838	1,614	2,362	2,442	1,751	1,524	1,244	1,099
B S	銀行合算	貸出金(末残)	266,821	269,860	277,555	279,321	284,120	289,921	354,785	362,829	367,382	389,423	396,170
		中小企業等	226,595	229,126	234,549	236,458	241,638	247,284	304,733	311,613	313,189	324,077	327,300
		住宅ローン*2	126,519	129,183	131,250	131,880	133,563	133,316	159,685	162,231	163,426	166,107	167,354
		自己居住用住宅ローン	94,413	97,052	99,051	100,151	102,186	102,675	123,747	126,836	129,122	133,215	135,622
		不良債権比率	2.06%	1.74%	1.51%	1.51%	1.35%	1.18%	1.26%	1.18%	1.14%	1.12%	1.32%
		政策株式(取得原価)	3,369	3,316	3,306	3,515	3,483	3,438	3,654	3,538	3,369	3,252	3,059
		その他有価証券評価差額	2,575	3,328	5,731	4,601	5,554	6,494	6,728	5,983	4,207	6,153	5,212
ビ ジ ネ ス	銀行合算	投資信託・保険残高(個人)	34,925	35,389	37,915	37,517	36,457	36,186	45,697	47,623	45,858	51,287	55,645
		投資信託・ファンドラップ	19,519	19,153	20,709	18,711	17,593	17,337	21,784	22,224	20,170	25,331	28,457
		保険	15,406	16,235	17,206	18,806	18,863	18,849	23,912	25,398	25,687	25,956	27,187
		住宅ローン実行額*2	15,595	14,786	13,529	12,927	14,814	11,749	14,184	15,777	15,063	15,060	14,212
		自己居住用住宅ローン	12,255	11,623	10,422	10,117	11,987	9,390	9,866	12,255	12,327	13,141	12,253
		不動産収益(エクイティ除)	78	83	112	135	137	131	131	133	125	106	135
公的資金残高			8,716	3,560	1,280	2015/6月完済							

*1. 役務取引等利益+信託報酬 *2. アパートマンションローンを含む(実行額にはフラット35も含む)

*3. RB:りそな銀行、SR:埼玉りそな銀行、KO:近畿大阪銀行

格付情報(長期)

	Moody's	S&P	R&I	JCR
りそなホールディングス	-	-	A+	-
りそな銀行	A2	A	AA-	AA-
埼玉りそな銀行	A2	-	AA-	AA-
関西みらい銀行	-	-	-	AA-
みなと銀行	-	-	-	AA-

株主・投資家の皆さまへの情報発信①

りそなグループホームページ



【株主・投資家の皆さまへ】

- IR資料などをご覧いただけます。



<https://www.resona-gr.co.jp/>

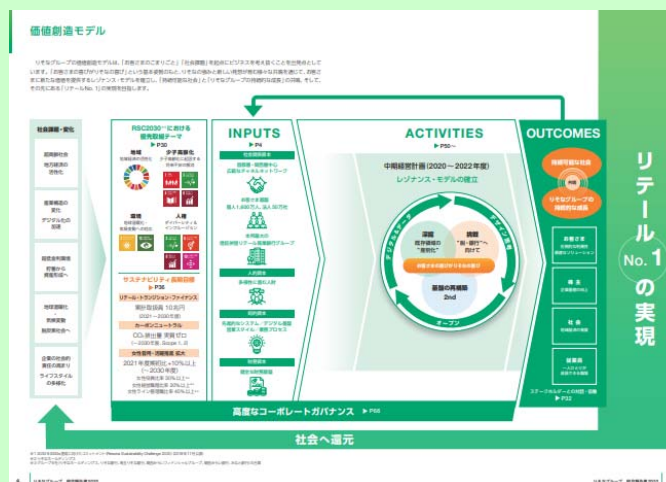
IRサイトの使いやすさ、情報の充実度が評価されています



株主・投資家の皆さまへの情報発信②

りそなグループ統合報告書（毎年7月に発行）

りそなグループの特長や持続的価値創造に向けた取り組みをわかりやすくまとめています。



https://www.resona-gr.co.jp/integrated_report/jp/index.html



決算・IRライブラリー(四半期毎)

決算説明資料等を一覧でご覧いただけます。



<https://www.resona-gr.co.jp/holdings/investors/ir/quarterly/index.html>



りそなグループ ソーシャルメディアネットワークのご案内

YouTube

りそなグループのCMや金融に関する
お役立ち動画を公開



Twitter

りそなグループ

商品・サービスやキャンペーン情報など
をお届け



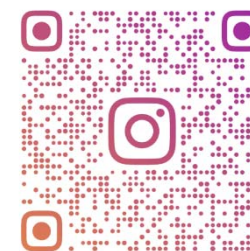
りそにゃ【公式】

コミュニケーションキャラクター
“りそにゃ”が気ままにつぶやきます



Instagram

暮らしに役立つお金の情報を、
銀行ならではの視点でお届け



RESONAGR_OFFICIAL

本資料中の、将来に関する記述(将来情報)は、次のような要因により重要な変動を受ける可能性があります。

具体的には、本邦における株価水準の変動、政府や中央銀行の方針、法令、実務慣行及び解釈に係る変更、新たな企業倒産の発生、日本および海外の経済環境の変動、並びにりそなグループのコントロールの及ばない要因などです。

本資料に記載された将来情報は、将来の業績その他の動向について保証するものではなく、また実際の結果と比べて違いが生じる可能性があることにご留意下さい。

<コミュニケーションキャラクター>

“りそにゃ”は、お客さまの声を代弁するネコです。

ネコならではのクールな視点で、銀行の「ここが変だよな」「もっとこうならいいのにな」と思うことを、お客さま目線でモノ申したりします。

“りそにゃの鋭い目”には、「お客さまの目線を常に、意識し冷静に自分たちのサービスを見つめ、従業員の向上を促す」という思いが込められています。

<プロフィール>

性別:男

誕生日:2月22日

身長:かつお二匹分

好きな食べもの:たい焼き

